

令和7年10月24日一部訂正

令和8(2026)年度 入学者選抜要項



北海道大学

北海道大学のアドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

北海道大学は、理系から文系までの全分野において大学院での研究や教育に重点を置く、日本を代表する基幹総合大学の一つです。その起源は、1876年に設立された札幌農学校に遡ることができます。その伝統から、本学は、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念が生まれ、今日まで学問の自主、自由を培ってきました。

この理念の下に、本学は今、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展することを目指し、教育研究を通じて、人類の福祉、科学、文化及び社会の発展に寄与することを使命としています。

そのため、学士課程においては、世界における市民としての自覚をもって社会に参加できること、専門の基礎となる学問やコミュニケーションの方法を身につけること、専門分野を広い視野の下に学ぶことを目指した教育を進めています。それを通じて、国際的に通用する高度な学問的素養をもち、健全な市民としての的確な判断力とリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。同時に、専門的職業人として指導的立場にたつ人材の育成、学術創造に進んで向かう人材の育成も目指しています。

これらを実現するため、北海道大学は、創設以来、歴史と伝統を継承しながら広く世界に優秀な人材を求め、学士課程教育を受けるにふさわしい学力、すなわち基礎知識・基礎技能・数理能力・語学力・理解力・読解力を備えた学生、また、大学入学以降の学びに必要な問題解決能力・創造力・倫理性・思考の柔軟性・コミュニケーション能力・論理的思考力・リーダーシップ、人間性や学ぶ意欲などを備えた学生を、多様な選抜制度により受け入れています。

※不測の事態（災害及び感染症の感染拡大状況等）が発生した場合、本要項に記載されている選抜方法とは異なる内容や方法で選抜を実施する場合があります。変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにて公表いたします。

【北海道大学ウェブサイト】 <https://www.hokudai.ac.jp>

【北海道大学ウェブサイト > 入学案内】 <https://www.hokudai.ac.jp/admission/>

表紙：オオバナノエンレイソウ

白く大きな3枚の花弁を持ち、シンボルマークのデザインの他、寮歌「都ぞ弥生」の中にも歌われている、北海道大学を象徴する花です。

I 学部・学科等の募集人員等

1 募集人員

(単位：名)

学部・系・学科等		募集人員	募集人員の内訳								
			一般選抜		フロンティア入試 (総合型選抜)		国際 総合 入試	帰国 生徒 選抜	私費 外国人 留学生 入試		
			前期 日程	後期 日程	Type I	Type II					
総合 入試	文 系	100	95	-	-	-	5	-	-		
	理 系	数学重点選抜群	134	133	-	-	-	10	-	-	
		物理重点選抜群	241	239	-	-	-		-	-	
		化学重点選抜群	242	240	-	-	-		-	-	
		生物重点選抜群	171	169	-	-	-		-	-	
		総合科学選抜群	256	253	-	-	-		-	-	
	小 計	1,044	1,034	-	-	-	10	-	-		
計	1,144	1,129	-	-	-	15	-	-			
学 部 別 入 試	文 学 部	155	118	37	-	-	-	若 干 名	若 干 名		
	教育学部	30	20	10	-	-	-				
	法 学 部	180	140	40	-	-	-				
	経 済 学 部	160	140	20	-	-	-				
	理 学 部	数 学 科	23	-	10	-	13			-	
		物 理 学 科	17	-	3	-	14			-	
		化 学 科	31	-	20	-	11			-	
		生物科学科	生物学専修分野	10	-	10	-			-	-
			高分子機能学専修分野	5	-	2	-			3	-
		地球惑星科学科	10	-	5	5	-			-	
	小 計	96	-	50	5	41	-				
	医 学 部	医 学 科	90	85	-	5	-			-	
		保健学科	看護学専攻	67	60	-	7			-	-
			放射線技術科学専攻	35	28	-	7			-	-
			検査技術科学専攻	35	30	-	5			-	-
			理学療法専攻	17	13	-	4			-	-
			作業療法専攻	17	14	-	3			-	-
	小 計	261	230	-	31	-	-				
	歯 学 部	43	38	-	5	-	-				
	薬 学 部	24	-	24	-	-	-				
	工 学 部	応用理工系学科	48	-	29	※1 4	※2 15			-	
情報エレクトロニクス学科		38	-	38	-	-	-				
機械知能工学科		30	-	25	-	5	-				
環境社会工学科		56	-	47	※3 4	※4 5	-				
小 計		172	-	139	8	25	-				
農 学 部	53	-	53	-	-	-					
獣 医 学 部	35	20	15	-	-	-					
水 産 学 部	175	105	50	20	-	-					
計	1,384	811	438	69	66	-					
合 計	2,528	1,940	438	69	66	15					

※1 応用マテリアル工学コース ※2 応用物理工学コース ※3 社会基盤学コース ※4 環境工学コース

2 募集方法

- (1) 総合入試の文系は、系で募集し、理系は、選抜群単位で募集します。
- (2) 学部別入試は、次の単位で募集します。
 - ① 文学部、教育学部、法学部、経済学部、歯学部、薬学部、農学部、獣医学部、水産学部は、学部単位で募集します。
 - ② 理学部数学科、物理学科、化学科、地球惑星科学科は、学科単位で募集し、生物科学科は専修分野単位で募集します。
 - ③ 医学部医学科は、学科単位で募集し、医学部保健学科は、専攻単位で募集します。
 - ④ 工学部は、学科単位で募集します。
- (3) フロンティア入試（総合型選抜）は、学部・学科・専攻・コース・専修分野単位で募集します。
- (4) フロンティア入試（総合型選抜）の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の次の募集人員に加えます。
 - ① 医学部、歯学部、水産学部は、学部別入試の前期日程試験の募集人員に加えます。
 - ② 理学部、工学部は、学部別入試の後期日程試験の募集人員に加えます。
- (5) 国際総合入試は、系で募集します。
- (6) 国際総合入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜前期日程（総合入試）の募集人員に加えます。
- (7) 帰国生徒選抜は、学部・学科等の単位で募集し、募集人員は、一般選抜の次の募集人員の内数となります。
 - ① 文学部、教育学部、法学部、経済学部、医学部、歯学部、水産学部は、学部別入試の前期日程試験の募集人員の内数となります。
 - ② 理学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部は、学部別入試の後期日程試験の募集人員の内数となります。
- (8) 私費外国人留学生入試は、学部・学科等の単位で募集し、募集人員は、一般選抜の次の募集人員の内数となります。
 - ① 文学部、教育学部、法学部、経済学部、医学部、歯学部、水産学部は、学部別入試の前期日程試験の募集人員の内数となります。
 - ② 理学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部は、学部別入試の後期日程試験の募集人員の内数となります。

3 学部・学科等の決定

- (1) 総合入試入学者（国際総合入試を含む。）の学部の決定は、第1年次終了時に行います。所属学科等の決定は、理学部、医学部、薬学部、工学部、農学部、水産学部は、第1年次終了時に行い、経済学部は、第2年次第1学期終了時に行います。
- (2) 学部別入試入学者の所属学科等の決定は、薬学部、工学部、農学部、水産学部は、第1年次終了時に行い、経済学部は、第2年次第1学期終了時に行います。
- (3) 水産学部に所属することとなった学生は、第2年次終了まで札幌キャンパスで学修し、第3年次から函館キャンパスで学修します。

<学科等の定員、募集人員（学部別入試及びフロンティア入試）、総合入試入学者（国際総合入試を含む）の移行人数>

（単位：名）

学 部	学科・専攻・コース等	学科等の定員	学部別入試募集人員	フロンティア入試（総合型選抜）募集人員	総合入試入学者の移行人数
文学部	人文科学科	185	155	-	30
教育学部	教育学科	50	30	-	20
法学部	法学課程	200	180	-	20
経済学部	経済学科	100	160	-	30
	経営学科	90			
理学部	数学科	50	10	13	27
	物理学科	35	3	14	18
	化学科	75	20	11	44
	生物科学科	80	12	3	65
	(生物学専修分野)	(40)	(10)	-	(30)
	(高分子機能学専修分野)	(40)	(2)	(3)	(35)
	地球惑星科学科	60	5	5	50

学 部	学科・専攻・コース等	学科等の定員	学部別入試募集人員	フロンティア入試(総合型選抜)募集人員	総合入試入学者の移行人数
医 学 部	医 学 科	100	85	5	10
	保 健 学 科	180	145	26	9
	(看 護 学 専 攻)	(70)	(60)	(7)	(3)
	(放 射 線 技 術 科 学 専 攻)	(37)	(28)	(7)	(2)
	(検 査 技 術 科 学 専 攻)	(37)	(30)	(5)	(2)
	(理 学 療 法 学 専 攻)	(18)	(13)	(4)	(1)
	(作 業 療 法 学 専 攻)	(18)	(14)	(3)	(1)
歯 学 部	歯 学 科	53	38	5	10
薬 学 部	薬 科 学 科	50	24	-	35
	薬 学 科	30			21
工 学 部	応用理工系学科	160	29	19	112
	(応用物理工学コース)	(50)		(15)	(29)
	(応用化学コース)	(70)		-	(55)
	(応用マテリアル工学コース)	(40)		(4)	(28)
	情報エレクトロニクス学科	230	38	-	192
	(情報理工学コース)	(60)			(50)
	(電気電子工学コース)	(47)			(38)
	(生体情報コース)	(38)			(31)
	(メディアネットワークコース)	(49)			(43)
	(電気制御システムコース)	(36)		(30)	
	機械知能工学科	120	25	5	90
	(機械・宇宙航空工学コース)	(80)			(60)
	(量子エネルギー医工学コース)	(40)			(30)
	環境社会工学科	210	47	9	154
	(社会基盤学コース)	(40)		(4)	(30)
	(国土政策学コース)	(40)		-	(30)
	(建築都市コース)	(45)		-	(34)
(環境工学コース)	(50)	(5)		(34)	
(資源循環システムコース)	(35)	-		(26)	
農 学 部	生物資源科学科	36	53	-	27
	応用生命科学科	30			23
	生物機能化学科	35			26
	森林科学科	36			27
	畜産科学科	23			17
	生物環境工学科	30			23
	農業経済学科	25			19
獣医学部	共同獣医学課程	40	35	-	5
水産学部	海洋生物科学科	54	155	20	10
	海洋資源科学科	53			10
	増殖生命科学科	54			10
	資源機能化学科	54			10
合 計		2,528	1,249	135	1,144

注1 学科等の定員欄等の()内の人数は、各学科等の定員の内数です。

注2 総合入試入学者の移行先は、文系は、文学部、教育学部、法学部、経済学部とし、理系は選抜群を問わず、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部、水産学部の各学科・専攻・専修分野・コース等とします。

ただし、一定の人数制限のもと、総合入試の文系から理系学部へ、又は総合入試の理系から文系学部への移行も可能です。

注3 総合入試入学者の学部・学科等への移行人数については、医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科、獣医学部を除き、変動する場合があります。

※ 工学部機械知能工学科は、令和8年度入学者から「機械・宇宙航空工学コース」と「量子エネルギー医工学コース」の2コースに再編します。

II 一般選抜

1 試験実施方式

本学の募集単位である学部・系・学科・選抜群・専攻等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」の両試験日程でそれぞれ入学者を募集する分離分割方式による入学者選抜を実施します。

- 注1 国立大学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つまでの大学・学部に出願することができます。
- 2 本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願することは、各学部・系・学科・専攻等とも可能です。
- 3 本学の総合入試は「前期日程」のみで募集します。学部別入試の医学部、歯学部は「前期日程」のみで募集します。学部別入試の理学部、薬学部、工学部、農学部は「後期日程」のみで募集します。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち**本学が指定した教科・科目(10~18ページの「別紙2」を参照)をすべて受験したもの**。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8(2026)年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8(2026)年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目の一に該当する者及び令和8(2026)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8(2026)年3月31日までに18歳に達するもの

注 (3)カで出願しようとする者は、令和7(2025)年11月7日(金)までに学務部入試課(巻末「入学者選抜に関する照会先」を参照)に連絡のうえ、手続きを行ってください。

3 入学者選抜方法

(1) 2段階選抜

① 第1段階選抜

志願者が多い場合、適切な個別学力検査等を行うことが極めて困難となるため、本学所定の資格要件を備えている者について、大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、個別学力検査等の受験者を決定します。

前期日程、後期日程とも、学部・系・学科・選抜群・専攻等ごとの募集人員に対する入学志願者数の倍率は、8~9ページの「別紙1」を参照してください。

なお、後期日程の工学部においては、2段階選抜を行わず、出願資格を満たした志願者全員を個別学力検査の受験者とします。

② 第2段階選抜(最終選抜)

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績及び調査書等を総合して合格者を決定します。ただし、**本学が指定した個別学力検査等の教科・科目等(10~18ページの「別紙2」を参照)のすべてを受験していなければ、合格者としません。**

なお、成績同点者の順位決定にあたっては、個別学力検査等の成績を重視します。

- (2) 入学者選抜方法等（8～9 ページの「別紙 1」を参照）
- (3) 入学者選抜の実施教科・科目等（10～18 ページの「別紙 2」を参照）
- (4) 第 1 段階選抜時における大学入学共通テストの配点（19 ページの「別紙 3」を参照）
- (5) 第 2 段階選抜（最終選抜）時における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点
（20～22 ページの「別紙 4」を参照）

4 過年度の大学入学共通テスト成績について

本学の入学者選抜において、過年度の大学入学共通テスト成績は、利用しません。

5 受験上の配慮について

本学への受験に際し、疾病や負傷、障害等のために受験上の配慮を希望する場合は、「①出願前」と「②出願時」にそれぞれ書類を提出する必要があります。詳細は以下のウェブサイトをご確認ください。

注) 日常生活において使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等の対応の関係から必ず申請してください。

◆ 北海道大学ウェブサイト (<https://www.hokudai.ac.jp/admission/faculty/special-assistance/>)
トップページ > 入学案内 > 学部入試 > 障害等のある志願者への受験上の配慮（申請様式等）

① 出願前手続き

提出書類：「障害等のある志願者の受験上の配慮申請書」及び診断書等必要書類

提出期限：令和 7 (2025) 年 12 月 5 日（金）必着【厳守】

② 出願時手続き（出願書類に同封して提出）

提出書類：「障害等のある志願者の受験上の配慮申請済届」

提出期間：令和 8 (2026) 年 1 月 26 日（月）～ 2 月 4 日（水）

③ 配慮事項決定通知書の送付

本学より申請内容に基づき提供する配慮内容に関し通知します。

◆ 本件連絡先（相談窓口） 北海道大学学務部入試課

TEL 011-706-7484（平日9:00～17:00（年末年始休み））

E-mail: admission@academic.hokudai.ac.jp

※ 希望する配慮事項により検討に時間がかかりますので、早めに申請してください。

※ 配慮内容を検討する際に、ご連絡することがあります。

※ 怪我等により、急遽受験上の配慮を要する事由が生じた場合のみ、期限後も申請を受け付けます。ただし、期限後の申請の場合、配慮が十分に提供できないことがありますのでご了承ください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢 体 不 自 由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発 達 障 害	<ul style="list-style-type: none"> ・学習障害、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障害）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等）等のため配慮を必要とする者
そ の 他	上記以外で配慮を必要とする者

6 入学者選抜の日程等

(1) 前期日程

① 出 願 期 間 ② 第 1 段階選抜結果の発表 ③ 個別学力検査等の期日・時間	令和 8 (2026) 年 1 月 26 日 (月) ～ 2 月 4 日 (水) 午後 5 時必着 令和 8 (2026) 年 2 月 10 日 (火) 午後 4 時 (予定) 令和 8 (2026) 年 2 月 25 日 (水)											
	総合入試 (文系)、文学部											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科等</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(諸注意)</td> <td>8:40～ 9:00</td> </tr> <tr> <td>地理歴史</td> <td rowspan="2">9:00～10:30 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>12:30～14:00 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>国 語</td> <td>15:00～17:00 (120 分)</td> </tr> </tbody> </table>	教科等	時間	(諸注意)	8:40～ 9:00	地理歴史	9:00～10:30 (90 分)	数 学	外国語	12:30～14:00 (90 分)	国 語	15:00～17:00 (120 分)
教科等	時間											
(諸注意)	8:40～ 9:00											
地理歴史	9:00～10:30 (90 分)											
数 学												
外国語	12:30～14:00 (90 分)											
国 語	15:00～17:00 (120 分)											
	教育学部、法学部、経済学部											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科等</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(諸注意)</td> <td>8:40～ 9:00</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> <td>9:00～10:30 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>12:30～14:00 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>国 語</td> <td>15:00～17:00 (120 分)</td> </tr> </tbody> </table>	教科等	時間	(諸注意)	8:40～ 9:00	数 学	9:00～10:30 (90 分)	外国語	12:30～14:00 (90 分)	国 語	15:00～17:00 (120 分)	
教科等	時間											
(諸注意)	8:40～ 9:00											
数 学	9:00～10:30 (90 分)											
外国語	12:30～14:00 (90 分)											
国 語	15:00～17:00 (120 分)											
	医学部 (保健学科 (看護学専攻、作業療法学専攻))											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科等</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(諸注意)</td> <td>8:40～ 9:00</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> <td>9:00～10:30 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>12:30～14:00 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>15:00～17:30 (150 分)</td> </tr> </tbody> </table>	教科等	時間	(諸注意)	8:40～ 9:00	数 学	9:00～10:30 (90 分)	外国語	12:30～14:00 (90 分)	理 科	15:00～17:30 (150 分)	
教科等	時間											
(諸注意)	8:40～ 9:00											
数 学	9:00～10:30 (90 分)											
外国語	12:30～14:00 (90 分)											
理 科	15:00～17:30 (150 分)											
	総合入試 (理系)											
	医学部 (医学科、保健学科 (放射線技術科学専攻、 検査技術科学専攻、理学療法学専攻))											
	歯学部、獣医学部、水産学部											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科等</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(諸注意)</td> <td>8:40～ 9:00</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> <td>9:00～11:00 (120 分)</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>12:30～14:00 (90 分)</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>15:00～17:30 (150 分)</td> </tr> </tbody> </table>	教科等	時間	(諸注意)	8:40～ 9:00	数 学	9:00～11:00 (120 分)	外国語	12:30～14:00 (90 分)	理 科	15:00～17:30 (150 分)	
教科等	時間											
(諸注意)	8:40～ 9:00											
数 学	9:00～11:00 (120 分)											
外国語	12:30～14:00 (90 分)											
理 科	15:00～17:30 (150 分)											
	令和 8 (2026) 年 2 月 26 日 (木)											
	医学部医学科、歯学部											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科等</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(諸注意)</td> <td>8:40～ 9:00</td> </tr> <tr> <td>面 接</td> <td>9:00～</td> </tr> </tbody> </table>	教科等	時間	(諸注意)	8:40～ 9:00	面 接	9:00～					
教科等	時間											
(諸注意)	8:40～ 9:00											
面 接	9:00～											
④ 合 格 者 の 発 表 ⑤ 入 学 手 続 期 間 ⑥ 追 加 合 格 通 知 期 間 ⑦ 試 験 地 及 び 試 験 場	令和 8 (2026) 年 3 月 6 日 (金) 午後 4 時 (予定) 令和 8 (2026) 年 3 月 6 日 (金) ～ 3 月 15 日 (日) 令和 8 (2026) 年 3 月 28 日 (土) ～ 3 月 31 日 (火) 札幌市内の本学構内を予定											

(2) 後期日程

<p>① 出 願 期 間 ② 第 1 段階選抜結果の発表 ③ 個別学力検査等の期日・時間</p>	<p>令和 8 (2026) 年 1 月 26 日 (月) ～ 2 月 4 日 (水) 午後 5 時必着 令和 8 (2026) 年 2 月 27 日 (金) 午後 1 時 (予定) 令和 8 (2026) 年 3 月 12 日 (木)</p> <p>文学部、教育学部、法学部、経済学部</p> <table border="1"><thead><tr><th>教 科 等</th><th>時 間</th></tr></thead><tbody><tr><td>(諸注意)</td><td>9:10～ 9:30</td></tr><tr><td>小 論 文</td><td>9:30～12:30 (180 分)</td></tr></tbody></table> <p>理学部 (数学科、物理学科) 理学部 (生物科学科 (高分子機能学専修分野)、地球惑星科学科のうち、理科 1 科目及び数学を選択した者)</p> <p>工学部</p> <table border="1"><thead><tr><th>教 科 等</th><th>時 間</th></tr></thead><tbody><tr><td>(諸注意)</td><td>9:10～ 9:30</td></tr><tr><td>理 科</td><td>9:30～10:45 (75 分)</td></tr><tr><td>数 学</td><td>12:20～14:00 (100 分)</td></tr></tbody></table> <p>理学部 (化学科、生物科学科 (生物学専修分野)) 理学部 (生物科学科 (高分子機能学専修分野)、地球惑星科学科のうち、理科 2 科目を選択した者)</p> <p>薬学部、農学部、水産学部</p> <table border="1"><thead><tr><th>教 科 等</th><th>時 間</th></tr></thead><tbody><tr><td>(諸注意)</td><td>9:10～ 9:30</td></tr><tr><td>理 科</td><td>9:30～12:00 (150 分)</td></tr></tbody></table> <p>獣医学部</p> <table border="1"><thead><tr><th>教 科 等</th><th>時 間</th></tr></thead><tbody><tr><td>(諸注意)</td><td>9:10～ 9:30</td></tr><tr><td>理 科</td><td>9:30～12:00 (150 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></tbody></table>	教 科 等	時 間	(諸注意)	9:10～ 9:30	小 論 文	9:30～12:30 (180 分)	教 科 等	時 間	(諸注意)	9:10～ 9:30	理 科	9:30～10:45 (75 分)	数 学	12:20～14:00 (100 分)	教 科 等	時 間	(諸注意)	9:10～ 9:30	理 科	9:30～12:00 (150 分)	教 科 等	時 間	(諸注意)	9:10～ 9:30	理 科	9:30～12:00 (150 分)	面 接	14:00～
教 科 等	時 間																												
(諸注意)	9:10～ 9:30																												
小 論 文	9:30～12:30 (180 分)																												
教 科 等	時 間																												
(諸注意)	9:10～ 9:30																												
理 科	9:30～10:45 (75 分)																												
数 学	12:20～14:00 (100 分)																												
教 科 等	時 間																												
(諸注意)	9:10～ 9:30																												
理 科	9:30～12:00 (150 分)																												
教 科 等	時 間																												
(諸注意)	9:10～ 9:30																												
理 科	9:30～12:00 (150 分)																												
面 接	14:00～																												
<p>④ 合 格 者 の 発 表 ⑤ 入 学 手 続 期 間 ⑥ 追 加 合 格 通 知 期 間 ⑦ 試 験 地 及 び 試 験 場</p>	<p>令和 8 (2026) 年 3 月 20 日 (金・祝) 午前 9 時 (予定) 令和 8 (2026) 年 3 月 20 日 (金・祝) ～ 3 月 27 日 (金) 令和 8 (2026) 年 3 月 28 日 (土) ～ 3 月 31 日 (火) 札幌市内の本学構内を予定 ただし、水産学部受験者については、水産学部 (函館市) を試験場とします。</p>																												

入学者選抜方法等（一般選抜）

1. 総合入試（文系・理系）は、前期日程のみで募集します。
2. 学部別入試の医学部、歯学部は、前期日程のみで募集します。
3. 学部別入試の理学部、薬学部、工学部、農学部は、後期日程のみで募集します。

(1) 前期日程

○印は該当することを、×印は該当しないことを示す。

選抜方法等 学部・学科等		個別学力検査等								個別 学部 学力 検査 等 の 日 程	備 考 入 学 定 員 に 欠 員 が 生 じ た 場 合 に 追 加 合 格 を 行 う	
		個別 学部 学力 検査 を 課 す	実技検査等				2段階選抜					
			実 技 検 査 を 課 す	面 接 を 課 す	小 論 文 を 課 す	外 国 語 に お け る リ ス ニ ン グ テ ス ト を 課 す	主 と し て、 大 学 入 学 共 通 テ ス ト の 成 績 に よ り 第 1 段 階 選 抜 を 行 い、 そ の 合 格 者 に つ い て 更 に 必 要 な 検 査 等 を 行 う	第1段階の選抜 による合格者数				
			倍率 募集 人員 に 対 す る (注)	そ の 他								
総合 入 試	文 系	○	×	×	×	×	○	4倍	×	令和8年2月25日(水) 【医学部医学科及び歯学部は26日(木)まで】	○	
	理 系	数学重点選抜群	○	×	×	×	×	○	4倍		×	○
		物理重点選抜群	○	×	×	×	×	○	4倍		×	○
		化学重点選抜群	○	×	×	×	×	○	4倍		×	○
		生物重点選抜群	○	×	×	×	×	○	4倍		×	○
		総合科学選抜群	○	×	×	×	×	○	4倍		×	○
学部 別 入 試	文 学 部	○	×	×	×	×	○	4倍	×		○	
	教 育 学 部	○	×	×	×	×	○	4倍	×		○	
	法 学 部	○	×	×	×	×	○	4倍	×		○	
	経 済 学 部	○	×	×	×	×	○	4倍	×		○	
	医 学 部	医 学 科	○	×	○	×	×	○	3.5倍		×	○
		保 健 学 科	看護学専攻	○	×	×	×	×	○	5倍	×	○
			放射線技術科学専攻	○	×	×	×	×	○	5倍	×	○
			検査技術科学専攻	○	×	×	×	×	○	5倍	×	○
			理学療法学専攻	○	×	×	×	×	○	5倍	×	○
	作業療法学専攻	○	×	×	×	×	○	5倍	×	○		
歯 学 部	○	×	○	×	×	○	6倍	×	○			
獣 医 学 部	○	×	×	×	×	○	6倍	×	○			
水 産 学 部	○	×	×	×	×	○	4倍	×	○			

注 各学部・学科・系・選抜群・専攻ごとの入学志願者数が上表の「募集人員に対する倍率」を上回った場合、個別学力検査等を受験させる者は、原則として上表の倍率までのものとします。

(2) 後期日程

○印は該当することを、×印は該当しないことを示す。

選抜方法等 学部・学科等		個別学力検査等								個別 学部 学力 検査 等 の 日 程	備 考 入 学 定 員 に 欠 員 が 生 じ た 場 合 に 追 加 合 格 を 行 う		
		個別 学部 学力 検査 を 課 す	実技検査等				2段階選抜						
			実 技 検 査 を 課 す	面 接 を 課 す	小 論 文 を 課 す	外 国 語 に お け る リ ス ニ ン グ テ ス ト を 課 す	主として、大学入学共通テストの成績 により第1段階選抜を行い、その合格 者について更に必要な検査等を行う。	第1段階の選抜 による合格者数					
						倍 率 (注)		募 集 人 員 に 対 す る	そ の 他				
学 部 別 入 試	文 学 部	×	×	×	○	×	○	6倍	×	令 和 8 年 3 月 12 日 (木)	○		
	教 育 学 部	×	×	×	○	×	○	10倍	×		○		
	法 学 部	×	×	×	○	×	○	6倍	×		○		
	経 済 学 部	×	×	×	○	×	○	10倍	×		○		
	理 学 部	数 学 科	○	×	×	×	×	○	6倍		×	○	
		物 理 学 科	○	×	×	×	×	○	6倍		×	○	
		化 学 科	生物学専修分野	○	×	×	×	×	○		6倍	×	○
			高分子機能学専修分野	○	×	×	×	×	○		6倍	×	○
	地 球 惑 星 学 科	○	×	×	×	×	○	6倍	×		○		
	薬 学 部	○	×	×	×	×	○	6倍	×		○		
	工 学 部	応用理工系学科	○	×	×	×	×	×	×		×	○	
		情報エレクトロニクス学科	○	×	×	×	×	×	×		×	○	
		機械知能工学科	○	×	×	×	×	×	×		×	○	
		環境社会工学科	○	×	×	×	×	×	×		×	○	
	農 学 部	○	×	×	×	×	○	6倍	×		○		
	獣 医 学 部	○	×	○	×	×	○	6倍	×		○		
水 産 学 部	○	×	×	×	×	○	6倍	×	○				

注 各学部・学科・専修分野等ごとの入学志願者数が上表の「募集人員に対する倍率」を上回った場合、個別学力検査等を受験させる者は、原則として上表の倍率までのものとします。

なお、工学部は、2段階選抜を行わず、出願資格を満たした志願者全員を個別学力検査の受験者とします。

2 学部別入試（前期・後期）及びフロンティア入試（総合型選抜）

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検 査等 の 区 分 ・ 日 程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	配 点 合 計	その他の 選抜方法 等
		教科 等	科目名等														
文学部 155人 前期 118 後期 37 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 地歴・地探・歴総・日探・歴総・世探 数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B・教C（※3） 外 英、独、仏、中から1（※5）	4.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 *230	* 80 *150 * 60	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15			315 450 765	韓国生徒 私費外国人 留学生
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 『物基/化基/生基/地基』（※2） 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科（7教科）9科目〕	その他 小論文（高等学校等で学ぶ知識を前提として、人文科学 を学ぶ上で必要な論理力、発想力、論述力を見る（出題 文に英文を含む。））	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 60	* 80 *150 * 60	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15	200 200	315 200 515	追加合格	
教育学部 30人 前期 20 後期 10 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B・教C（※3） 外 英、独、仏、中から1（※5）	4.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 80	* 80 *150 * 80	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15			315 450 765	韓国生徒 私費外国人 留学生
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 『物基/化基/生基/地基』（※2） 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科（7教科）9科目〕	その他 小論文（社会科学及び人文科学を将来学ぶ上で必要な論 理的思考力（一定程度の知識、読解力を前提とする。） と論文構成力をみる。）	10.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 80	* 80 *150 * 80	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15	300 300	315 300 615	追加合格	
法学部 180人 前期 140 後期 40 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B・教C（※3） 外 英、独、仏、中から1（※5）	4.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 80	* 80 *150 * 80	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15			315 450 765	韓国生徒 私費外国人 留学生
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 『物基/化基/生基/地基』（※2） 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科（7教科）9科目〕	その他 小論文（大学において社会科学の教育を受けるにふさわ しい適性をもつか否かをみる。）	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 60	* 80 *150 * 60	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15	340 340	355 340 695	追加合格	
経済学部 160人 前期 140 後期 20 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B・教C（※3） 外 英、独、仏、中から1（※5）	4.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 80	* 80 *150 * 80	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15			315 450 765	韓国生徒 私費外国人 留学生
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『公、倫』、『公、政・経』（※1） 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 『物基/化基/生基/地基』（※2） 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科（7教科）9科目〕	その他 小論文（社会科学を将来学ぶ上で必要な論理的思考力 （一定程度の知識、読解力を前提とする。）と論文構成 力をみる。）	10.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	60 150 210	* 80 *150 * 60	* 80 *150 * 60	60 150 210	40 40 40	60 150 210	15 15 15	160 160	355 160 515	追加合格	

【科目名等】欄に付している※1～5については、19ページの注意事項を参照。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等の 区分・日程		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		試験の区分		国語		地歴		公民		数学		理科		外国語		情報		小論文		面接		配点 合計		その他の 選抜方法 等	
				科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	2段階 選抜	科目名等	教科等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等															
理学部 96人 後期 10 7/17 13 後期 50 7/17 46 その他 若干 その他 若干	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	数 理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※) 物基・物、化基・化、生基・生、地基・地から1	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60	60	60	15	60	60	200	200	100	100	60	60	60	15	315	300	615	編入生徒 私費外国人 留学生 追加合格				
																												その他 適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	数 理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※) 物基・物	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60	60	60	15	60	60	100	160	260	260	60	60	60	15	315	300	615	編入生徒 私費外国人 留学生 追加合格				
																												その他 適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40
後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	数 理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※) 物基・物	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60	60	60	15	60	60	200	160	260	260	60	60	60	15	315	300	615	編入生徒 私費外国人 留学生 追加合格					
																											その他 適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60
生物科学科 (生物学 専修分野) 10人 後期 10 7/17 11 その他 若干	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	理	化基・化 物基・物	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60	60	60	15	60	200	60	360	360	60	60	60	15	315	300	615	編入生徒 私費外国人 留学生 追加合格					
																											その他 適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	理	生基・生 物基・物、化基・化、地基・地から1	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60	60	60	15	60	150	100	300	300	210	210	60	60	25	325	300	625	編入生徒 私費外国人 留学生 追加合格				
																												その他 適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40
後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※) 物基・物、化基・化、生基・生	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60	60	60	15	60	150	100	300	300	210	210	60	60	25	325	300	625	編入生徒 私費外国人 留学生 追加合格					
																											その他 適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等	80	* 40	60

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の 選抜方法 等		
		科目名等		教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文		面接	配 点 合 計
		教科	科目名等															
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格	
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
保健学科 検査技術 科学専攻 35人 前期 7/17 5 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			
医学部 保健学科 放射線技術 科学専攻 35人 前期 7/17 7 その他 若干	前期 2月25日	国	『地歴、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(※4) 物理・物 理 外 英、独、仏、中、韓から1(※5)	5.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	15			315	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
		地歴	『公・倫』、『公・政・経』(※1)					80	* 40	60	60	15			450			
		公民	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ					80	* 40	60	60	15			765			

【科目名等】欄に付している※1～5については、19ページの注意事項を参照。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		科目名等	2段階 選抜	個別学力検査等										試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	配 点 合 計	その他の 選抜方法 等
		教科	科目名等			教科等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等	科目名等												
医学部 保健学科 理学療法学科 専攻 17人 前期 7/17 4 その他 若干	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『公・倫』、『公・政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	[]から1 〔6教科8科目〕	5.0倍	数 理 外	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※4) 物基・物、化基・化、生基・生から2 英、独、仏、中から1(※5)	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	60	60	60	15								315	韓国生徒 私費外国人 留学生 追加合格		
									80	* 40	150	150	150	150	150	75	450										
保健学科 作業療法学科 専攻 17人 前期 7/17 3 その他 若干	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『公・倫』、『公・政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情I	[]から1 〔5教科7科目〕	5.0倍	数 理 外	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※3) 物基・物、化基・化、生基・生から2 英、独、仏、中から1(※5)	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	60	60	15								315	韓国生徒 私費外国人 留学生 追加合格			
									80	* 40	150	150	150	150	75	450											
歯学部 前期 43人 7/17 5 その他 若干	前期 2月25日 26日	国 地歴 公民 数 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『公・倫』、『公・政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情I	[]から1 〔5教科7科目〕	6.0倍	数 理 外 その他	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※4) 物基・物、化基・化、生基・生から2 英、独、仏、中から1(※5) 面接(高等学校等の調査又は成績証明書等を 資料として参考にする。)	共通テスト 個別学力検査等 計	80	* 40	60	60	60	60	15								315	韓国生徒 私費外国人 留学生 追加合格			
									80	* 40	150	150	150	150	75	525											
薬学部 前期 24人 後期 24 その他 若干	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外 情	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『公・倫』、『公・政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情I	[]から1 〔6教科8科目〕	6.0倍	理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※4) 物基・物、化基・化、生基・生から2 英、独、仏、中から1(※5)	共通テスト 個別学力検査等 計	100	* 50	100	100	100	100	15								465	韓国生徒 私費外国人 留学生 追加合格			
									100	* 50	300	300	300	300	75	300											

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検 査等の 区分・ 日程		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		個別学力検査等		個別学力検査等		個別学力検査等		個別学力検査等		その他の 選抜方法 等	
				教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接
工学部 172人 後期 139 7/27 33 その他 若干	応用理工系 学科 48人 後期 29 7/27 19 その他 若干	後期 3月12日	Ⅰ	国	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	数	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教A・教B・教C(※4) 物基・物、化基・化、生基・生から1	共通テスト	100	* 50	100	100	15			465	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格
				地歴 公民 教 理 外 情	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から物又は化を含む2 英、独、仏、中、韓から1	理 外	共通テスト 個別学力検査等 計	100	* 50	100	100	15			300		
工学部 172人 後期 139 7/27 33 その他 若干	応用理工系 学科 4人 7/27 4 応用物理 工学コース 15人 7/27 15	7/27 Ⅰ Type Ⅰ 11月16日	Ⅱ	国	課さない	その他	課題論文、面接	共通テスト									(出願書類の内容並びに課題論文と面接の結果を総合して判定する。 なお、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の得点 が、 本学の定める条件を満たさなければ、最終合格の対象とならない。 (43ページ参照))
				地歴 公民 教 理 外 情	課さない	その他	適性試験、面接	共通テスト 個別学力検査等 計									
工学部 172人 後期 139 7/27 33 その他 若干	情報エレクトロニクス 学科 38人 後期 38 7/27 5 その他 若干	後期 3月12日	Ⅰ	国	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	数	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教A・教B・教C(※4) 物基・物	共通テスト	100	* 50	100	100	25			475	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格
				地歴 公民 教 理 外 情	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1	理 外	共通テスト 個別学力検査等 計	100	* 50	100	100	25			300		
工学部 172人 後期 139 7/27 33 その他 若干	機械知能工 学科 30人 後期 25 7/27 5 その他 若干	後期 3月12日	Ⅱ	国	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、倫』、『公、政・経』(※) 『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』	数	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教A・教B・教C(※4) 物基・物	共通テスト	100	* 50	100	100	15			465	帰国生徒 私費外国人 留学生 追加合格
				地歴 公民 教 理 外 情	『教Ⅰ、教A』、『教Ⅱ、教B、教C』 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1	理 外	共通テスト 個別学力検査等 計	100	* 50	100	100	15			300		
				7/27 Ⅱ Type Ⅱ 11月16日	課さない	その他	適性試験、面接	共通テスト									(出願書類の内容並びに適性試験及び面接の結果を総合して判定する。)

【科目名等】欄に付している※1～5については、19ページの注意事項を参照。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検 査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		科目名等	教科等	個別学力検査等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	配 点 合 計	その他の 選抜方法 等
		2段階 選抜	科目名等			実施 しない													
工学部 環境社会工 学科 56人 後期 47 7月7日 9 その他 若干	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地誌、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、偏』、『公、政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	[6教科8科目]	数	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※4) 物理・物、化基・化から1	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	100	100	* 50	100	100	100	100	15		465 300 765	期留学生 私費外国人 留学生 追加合格
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		765	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		765	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		765	
農学部 59人 後期 53 その他 若干	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地誌、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、偏』、『公、政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	[6教科8科目]	理	物理・物、化基・化、生基・生、地基・地から2	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	100	100	* 50	100	100	100	100	15		465 300 765	期留学生 私費外国人 留学生 追加合格
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		765	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		765	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		765	
獣医学部 35人 前期 20 後期 15 その他 若干	前期 2月25日 後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地誌、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、偏』、『公、政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	[6教科8科目]	理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※4) 物理・物、化基・化、生基・生から2 英、独、仏、中から1(※5) 物理・物、化基・化、生基・生から2 面接(高等学校等の調査書又は成績証明書等を 資料として参考にする。)	6.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	80	* 40	60	60	60	150	15		215 450 765	期留学生 私費外国人 留学生 追加合格
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		465	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		465	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		465	
水産学部 175人 前期 105 後期 50 7月7日 20 その他 若干	前期 2月25日 後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外 情	『地誌、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 『公、偏』、『公、政・経』(※1) 『教I、教A』、『教II、教B、教C』 英、独、仏、中、韓から1 情I	[6教科8科目]	理	教I・教II・教III・教A・教B・教C(※4) 物理・物、化基・化、生基・生、地基・地から2 英、独、仏、中から1(※5) 物理・物、化基・化、生基・生、地基・地から2	4.0倍	共通テスト 個別学力検査等 計	80	80	* 40	60	60	60	150	15		215 450 765	期留学生 私費外国人 留学生 追加合格
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		465	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		465	
									100	100	* 50	100	100	100	100	15		465	

～次頁に「注意事項」が記載されています。～

注意事項

【大学入学共通テストについて】

1. 教科名は次のとおり略記しています。
国 (国語)、地歴 (地理歴史)、数 (数学)、理 (理科)、外 (外国語)、情 (情報)
2. 科目名は次のとおり略記しています。
国 (国語)、地総 (地理総合)、地探 (地理探究)、歴総 (歴史総合)、日探 (日本史探究)、世探 (世界史探究)、公 (公共)、倫 (倫理)、政・経 (政治・経済)、数Ⅰ (数学Ⅰ)、数Ⅱ (数学Ⅱ)、数A (数学A)、数B (数学B)、数C (数学C)、物基 (物理基礎)、化基 (化学基礎)、生基 (生物基礎)、地基 (地学基礎)、物 (物理)、化 (化学)、生 (生物)、地 (地学)、英 (英語)、独 (ドイツ語)、仏 (フランス語)、中 (中国語)、韓 (韓国語)、情Ⅰ (情報Ⅰ)
3. 総合入試 (理系)、理学部、医学部、歯学部、農学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部、水産学部において、「地歴」、「公民」を2科目受験している場合は、第1解答科目を利用します。
なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、個別学力検査等を受験することはできません。

4. 11～18ページ表内に記載の ※1～※5 について

- ※1 『公、倫』と『公、政・経』の組合せは選択できません。
- ※2 総合入試 (文系)、文学部、教育学部、法学部、経済学部の理科は、「基礎を付した科目」から2出題範囲を選択することとします。ただし、「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合は、「基礎を付した科目」を選択したものとみなします。
また、「基礎を付していない科目」と「基礎を付した科目」を選択した場合は、「基礎を付した科目」を利用します。この場合、「基礎を付した科目」は第1解答科目で受験してください。第2解答科目で受験した場合は、個別学力検査等を受験することはありませんが、その得点を0点として取り扱います。
『基礎を付した科目』とは、『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を指します。「基礎を付していない科目」とは、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』を指します。

5. この表に示した学部・系・選抜群・学科・専攻等ごとの教科・科目を受験しなかった場合は、個別学力検査等を受験することができません。

【個別学力検査等について】

1. 教科名は、次のとおり略記しています。
国 (国語)、地歴 (地理歴史)、数 (数学)、理 (理科)、外 (外国語)
2. 科目名は次のとおり略記しています。
地総 (地理総合)、地探 (地理探究)、歴総 (歴史総合)、日探 (日本史探究)、世探 (世界史探究)、数Ⅰ (数学Ⅰ)、数Ⅱ (数学Ⅱ)、数Ⅲ (数学Ⅲ)、数A (数学A)、数B (数学B)、数C (数学C)、物基 (物理基礎)、化基 (化学基礎)、生基 (生物基礎)、地基 (地学基礎)、物 (物理)、化 (化学)、生 (生物)、地 (地学)、英 (英語)、独 (ドイツ語)、仏 (フランス語)、中 (中国語)
3. 工学部以外のすべての学部・系・選抜群・学科・専攻等において、志願者が多い場合、適切な個別学力検査等を行うことが極めて困難となるため、所定の資格要件を備えている者について、大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行います。
4. 11～18ページ表内に記載の ※3～※5 について

※3 数学A、数学B及び数学Cの出題範囲は、数学Aは「図形の性質」、数学Bは「場合の数と確率」、数学Cは「数列」、数学Cは「ベクトル」とします。

なお、採点にあたっては、大学で諸科学を学ぶために必要な数学的能力を総合的に評価するために、①問題の内容を的確に把握したか、②正確な推論を行っているか、③基礎的な知識及び計算力を身につけているか、④適切な説明がなされているか、
について留意します。

※4 数学A、数学B及び数学Cの出題範囲は、数学Aは「図形の性質」、数学Bは「場合の数と確率」、数学Cは「図形の性質」、数学Cは「ベクトル」、平面上の曲線と複素数平面」とします。

なお、採点にあたっては、大学で諸科学を学ぶために必要な数学的能力を総合的に評価するために、①問題の内容を的確に把握したか、②正確な推論を行っているか、③基礎的な知識及び計算力を身につけているか、④適切な説明がなされているか、
について留意します。

※5 英語の出題範囲は、「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「英語コミュニケーションⅣ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」とします。

5. 出願後においては、いかなる理由があっても選択科目の変更を認めません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について】

1. 配点に*印を付してある教科は、選択教科を表します。
2. 大学入学共通テストにおける英語の配点にはリスニングの成績を含みます。

第1段階選抜時における大学入学共通テストの配点

前期日程

学部等 教科	総合入試（文系） 文学部、教育学部 法学部、経済学部	総合入試（理系） 医学部、歯学部 獣医学部、水産学部
国語	60 (200×0.3)	80 (200×0.4)
地理歴史	80	40
公民	(200×0.4)	(100×0.4)
数学	60 (200×0.3)	60 (200×0.3)
理科	40 (100×0.4)	60 (200×0.3)
外国語	60 (200×0.3)	60 (200×0.3)
情報	15 (100×0.15)	15 (100×0.15)
合計	315	315

注1 ()書きは、大学入学共通テストの素点と傾斜率を示す。

2 「地理歴史、公民」、「数学」、「理科」の素点が「200」とある部分は、2科目の素点合計を示す。

3 総合入試（文系）、文学部、教育学部、法学部、経済学部の「理科」において、「基礎を付していない科目」2科目を選択した場合は、素点合計得点（200点満点）を100点満点に換算して利用する。

4 外国語のうち、「英語」を選択した者で、リスニングを免除されたものについては、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。

後期日程

学部等 教科	文学部	教育学部	法学部 経済学部	理学部	薬学部、農学部 獣医学部、水産学部
国語	60 (200×0.3)	60 (200×0.3)	80 (200×0.4)	80 (200×0.4)	100 (200×0.5)
地理歴史	60	80	60	40	50
公民	(200×0.3)	(200×0.4)	(200×0.3)	(100×0.4)	(100×0.5)
数学	60 (200×0.3)	60 (200×0.3)	80 (200×0.4)	60 (200×0.3)	100 (200×0.5)
理科	40 (100×0.4)	40 (100×0.4)	40 (100×0.4)	60 (200×0.3)	100 (200×0.5)
外国語	80 (200×0.4)	60 (200×0.3)	80 (200×0.4)	60 (200×0.3)	100 (200×0.5)
情報	15 (100×0.15)	15 (100×0.15)	15 (100×0.15)	15又は25 ^(注5) (100×0.15 又は 100×0.25)	15 (100×0.15)
合計	315	315	355	315又は325	465

注1 ()書きは、大学入学共通テストの素点と傾斜率を示す。

2 「地理歴史、公民」、「数学」、「理科」の素点が「200」とある部分は、2科目の素点合計を示す。

3 文学部、教育学部、法学部、経済学部の「理科」において、「基礎を付していない科目」2科目を選択した場合は、素点合計得点（200点満点）を100点満点に換算して利用する。

4 外国語のうち、「英語」を選択した者で、リスニングを免除されたものについては、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。

5 情報の配点は、理学部生物学科（高分子機能学専修分野）では25点とし、その他の募集単位は15点とする。

第2段階選抜（最終選抜）時における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

前期日程（総合入試）

系・群 教科	文 系		理 系					
			数学重点選抜群		物理重点選抜群 化学重点選抜群 生物重点選抜群		総合科学選抜群	
	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等
国 語	60 (200×0.3)	150	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-
地理歴史	80 (200×0.4)	- <150>	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-
公 民								
数 学	60 (200×0.3)		60 (200×0.3)	200	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150
理 科	40 (100×0.4)	-	60 (200×0.3)	100 (50×2)	60 (200×0.3)	必須100 他 50	60 (200×0.3)	150 (75×2)
外国語	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150
情 報	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-
合 計	315	450	315	450	315	450	315	450
配点合計	765		765		765		765	

前期日程（学部別入試）

学部等 教科等	文 学 部		教育学部 法 学 部 経済学部		医学部医学科 歯 学 部		医学部保健学科 獣医学部 水産学部	
	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等
国 語	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-
地理歴史	80 (200×0.4)	- <150>	80 (200×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-
公 民								
数 学	60 (200×0.3)		60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150
理 科	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	60 (200×0.3)	150 (75×2)	60 (200×0.3)	150 (75×2)
外国語	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150	60 (200×0.3)	150
情 報	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-
面 接	-	-	-	-	-	75	-	-
合 計	315	450	315	450	315	525	315	450
配点合計	765		765		840		765	

注1 大学入学共通テストの()書きは、素点と傾斜率を示す。

2 大学入学共通テストの「地理歴史、公民」、「数学」、「理科」の素点が「200」とある部分は、2科目の素点合計を示す。

3 総合入試（文系）、文学部、教育学部、法学部、経済学部の大学入学共通テストの「理科」において、「基礎を付していない科目」2科目を選択した場合は、素点合計得点（200点満点）を100点満点に換算して利用する。

4 大学入学共通テストの外国語のうち、「英語」を選択した者で、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。

5 個別学力検査等の()書きは、1科目当たりの配点と科目数を示す。

6 総合入試（文系）及び学部別入試の文学部の個別学力検査等の< >書きは、地理歴史又は数学のいずれか1教科を選択することを示す（公民から選択することはできない。）。

後期日程

学部等 教科等	文学部		教育学部		法学部		経済学部	
	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等
国語	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-
地理歴史	60 (200×0.3)	-	80 (200×0.4)	-	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-
公民		-		-		-		
数学	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-
理科	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-
外国語	80 (200×0.4)	-	60 (200×0.3)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-
情報	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-
小論文	-	200	-	300	-	340	-	160
面接	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	315	200	315	300	355	340	355	160
配点合計	515		615		695		515	

学部等 教科等	理学部									
	数学科		物理学科		化学科		生物科学科 (生物学専修分野)		生物科学科 (高分子機能学専修分野)	
	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等
国語	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-	80 (200×0.4)	-
地理歴史	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-	40 (100×0.4)	-
公民		-		-		-				
数学	60 (200×0.3)	200	60 (200×0.3)	100	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	<300> (150×2)
理科	60 (200×0.3)	100	60 (200×0.3)	200	60 (200×0.3)	化学 200 物理 100	60 (200×0.3)	生物 200 他 100	60 (200×0.3)	
外国語	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-	60 (200×0.3)	-
情報	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	25 (100×0.25)	-
小論文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
面接	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	315	300	315	300	315	300	315	300	325	300
配点合計	615		615		615		615		625	

学部等 教科等	理学部		薬学部 農学部 水産学部	工学部				獣医学部		
	地球惑星科学科			応用理工系学科 機械知能工学科 環境社会工学科		情報エレクトロニクス学科				
	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等		大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト
国語	80 (200×0.4)	-	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	-
地理歴史	40 (100×0.4)	-	50 (100×0.5)	-	50 (100×0.5)	-	50 (100×0.5)	-	50 (100×0.5)	-
公民		-		-		-		-		-
数学	60 (200×0.3)	<300> (150×2)	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	150	100 (200×0.5)	150	100 (200×0.5)	-
理科	60 (200×0.3)		100 (200×0.5)	300 (150×2)	100 (200×0.5)	150	100 (200×0.5)	150	100 (200×0.5)	300 (150×2)
外国語	60 (200×0.3)	-	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	-	100 (200×0.5)	-
情報	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	15 (100×0.15)	-	25 (100×0.25)	-	15 (100×0.15)	-
小論文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
面接	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
合計	315	300	465	300	465	300	475	300	465	500
配点合計	615		765		765		775		965	

注1 大学入学共通テストの()書きは、素点と傾斜率を示す。

2 大学入学共通テストの「地理歴史、公民」、「数学」、「理科」の素点が「200」とある部分は、2科目の素点合計を示す。

3 文学部、教育学部、法学部、経済学部の大学入学共通テストの「理科」において、「基礎を付していない科目」2科目を選択した場合は、素点合計得点(200点満点)を100点満点に換算して利用する。

4 大学入学共通テストの外国語のうち、「英語」を選択した者で、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算して利用する。

5 個別学力検査等の()書きは、1科目当たりの配点と科目数を示す。

6 理学部生物科学科(高分子機能学専修分野)及び地球惑星科学科の個別学力検査等の< >書きは、数学及び理科の中から2科目を選択することを示す。

Ⅲ フロンティア入試（総合型選抜）

下表の学部・学科等以外の学部等では、フロンティア入試（総合型選抜）の募集は行いません。

○印は該当することを、×印は該当しないことを示す。

学部・学科等		選抜方法等		入学定員の一部について、個別学力検査を免除し、出願書類の内容並びに課題論文等及び面接の結果を総合して判定する。							募集人員 (注3)	第2次選考の日程	
				個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課す	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実技検査等							その他
						実技検査を課す	面接を課す(注1)	課題論文又は総合問題を課す(注2)	適性試験を課す	外国語におけるリスニングテストを課す			
【Type I】	理学部	地球惑星科学科	○	×	×	○	○	×	×	×	5名	令和7年11月16日(日)	
	医学部	医学科	○	×	×	○	○	×	×	×	5名		
		保健学科	看護学専攻	○	×	×	○	×	×	×	×		7名
			放射線技術科学専攻	○	×	×	○	×	×	×	×		7名
			検査技術科学専攻	○	×	×	○	×	×	×	×		5名
			理学療法学専攻	○	×	×	○	×	×	×	×		4名
			作業療法学専攻	○	×	×	○	×	×	×	×		3名
	歯学部	歯学部	○	×	×	○	○	×	×	×	5名		
	工学部	応用理工系学科 (応用マテリアル工学コース)	○	×	×	○	○	×	×	×	4名		
		環境社会工学科 (社会基盤学コース)	○	×	×	○	○	×	×	×	4名		
水産学部	水産学部	○	×	×	○	×	×	×	×	20名			
【Type II】	理学部	数学科	×	○	×	○	×	○	×	×	13名		
		物理学科	×	○	×	○	×	○	×	×	14名		
		化学科	×	○	×	○	×	○	×	×	11名		
		生物科学科 (高分子機能学専修分野)	×	○	×	○	×	○	×	×	3名		
	工学部	応用理工系学科 (応用物理工学コース)	×	○	×	○	×	○	×	×	15名		
		機械知能工学科	×	○	×	○	×	○	×	×	5名		
		環境社会工学科 (環境工学コース)	×	○	×	○	×	○	×	×	5名		

注1 面接では、口頭試問等を含む基礎学力の判定も行います。

2 課題論文又は総合問題において与えられる文章には、高等学校で学習した内容（英文、数式、理科の公式など）を含むことがあります。

3 フロンティア入試（総合型選抜）の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員は一般選抜の次の募集人員に加えます。

① 医学部、歯学部、水産学部は、学部別入試の前期日程試験の募集人員に加えます。

② 理学部、工学部は、学部別入試の後期日程試験の募集人員に加えます。

フロンティア入試日程

【Type I】

出願期間	令和7(2025)年 9月11日(木) から 令和7(2025)年 9月17日(水) 午後 5時必着 ※インターネット出願登録システムは、令和7(2025)年 9月1日(月) 午前10時(予定) から登録可能
第1次選考結果発表	令和7(2025)年10月28日(火) 午後4時(予定)
第2次選考実施日	令和7(2025)年11月16日(日)
第2次選考結果発表	令和7(2025)年12月 9日(火) 午後4時(予定)
大学入学共通テスト実施日	令和8(2026)年 1月17日(土) 令和8(2026)年 1月18日(日)
大学入学共通テストの 得点調整実施の有無の発表(※)	令和8(2026)年 2月 5日(木) 午後4時(予定)
最終合格者の発表	令和8(2026)年 2月10日(火) 午後4時(予定)
入学手続期間	令和8(2026)年 2月10日(火) から 令和8(2026)年 2月16日(月) 午後5時必着

※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目については、得点調整を行うことがあります。

ただし、受験者数が1万人未満の科目は得点調整の対象としません。

【Type II】

出願期間	令和7(2025)年 9月11日(木) から 令和7(2025)年 9月17日(水) 午後 5時必着 ※インターネット出願登録システムは、令和7(2025)年 9月1日(月) 午前10時(予定) から登録可能
第1次選考結果発表	令和7(2025)年10月28日(火) 午後4時(予定)
第2次選考実施日	令和7(2025)年11月16日(日)
最終合格者の発表	令和7(2025)年12月 9日(火) 午後4時(予定)
入学手続期間	令和7(2025)年12月 9日(火) から 令和7(2025)年12月15日(月) 午後5時必着

その他	この入試に関する募集要項は、北海道大学ウェブサイト (https://www.hokudai.ac.jp) で公表しています。 また、出願はインターネット出願登録サイトより受け付けます。 詳細は、北海道大学ウェブサイト「入学案内」で確認してください。
-----	--

【Type I】

理学部地球惑星科学科

趣旨・目的	<p>現在の日本では、高校で「地学」を教えるところが少ないため、大学進学を目指す高校生の多くは地球惑星科学という学問領域を正しく理解していません。</p> <p>そのため、興味のないまま地球惑星科学科に進学して学部教育でとまどう例も多くみられます。そこで、このフロンティア入試では、地球惑星科学の特性と可能性を十分に理解し、地球惑星科学を積極的に学ぶ強い意欲と資質を持った人材を選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>5名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・地球や惑星の自然現象に興味を持ち、地球惑星科学を積極的に学びたい学生 ・基礎学力があり、将来、この分野の研究者や技術者になりたいという志望を持つ学生 ・地球と惑星の構成と進化を学ぶため、野外での調査や観察、観測、室内実験及び数値計算・解析等を積極的に行う学生
出願資格・要件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格</p> <p>次のいずれかの資格に該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 要件</p> <p>次のすべての要件に該当すること。</p> <p>① 高等学校等で「物理基礎・物理」又は「化学基礎・化学」を履修している者（理数科等にあつては、「理数物理」又は「理数化学」を履修している者）</p> <p>※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。</p> <p>② 英語能力が、実用英語技能検定2級以上、もしくは TOEIC L&R のスコアが 600 点以上である者</p> <p>ただし、TOEIC L&R については令和5(2023)年10月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効とします。</p> <p>③ 合格した場合、入学を確約できる者</p>

理学部地球惑星科学科

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、総合問題、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行います。 ・総合問題：科学的基礎知識、論理性、判断力を問う。 ・面接：意欲、目的意識、論理的思考力を問う。</p> <p>ただし、日本地学オリンピックにおける過去2年間の一次予選通過者で総合問題の免除を希望する者については、日本地学オリンピック一次予選の結果を総合問題の点数に換算します。</p> <p>また、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が450点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>										
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から、「物理」又は「化学」を含む2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="450 1330 1121 1449"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200 点</td> <td>200 点</td> <td>200 点</td> <td>600 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	数学	理科	外国語	合計	点 数	200 点	200 点	200 点	600 点
教科名	数学	理科	外国語	合計							
点 数	200 点	200 点	200 点	600 点							

医学部医学科

趣 旨 ・ 目 的	<p>医学部医学科で実施するフロンティア入試では、国際的なリーダーシップを担う医学研究者及び臨床医等を目指す高い志に溢れる学生を、学業成績とともに学業以外での活動や社会との交流経験等多くの観点で学生を評価することにより、本学で学ぶ意欲と動機に秀でた人材の選考を目的としています。</p>
募 集 人 員	<p>5名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加えます。</p>
求 め る 学 生 像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎学力があり、医学を学ぶ意欲が旺盛で、医学研究者又は臨床医等として国際的に医学・医療、生命科学の実践及び発展に取り組む等、生涯を通じて学問的向上心にあふれる学生 ・ 高い倫理観と強い責任感、そして敬虔な奉仕の精神を持ち、謙虚で高潔な使命感にあふれる学生 ・ 幅広い視野と国際的な視点を持ち、自己研鑽の志にあふれる学生
出 願 資 格 ・ 要 件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で、「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうち、「物理基礎・物理」を含む2つを履修している者 （理数科等にあつては、「理数物理」、「理数化学」及び「理数生物」のうち、「理数物理」を含む2つを履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 高等学校等の学習成績概評がAの者 ③ 合格した場合、入学を確約できる者

医学部医学科

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録、課題論文、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。 さらに、コンピテンシー評価書の結果も併せて総合評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題論文：論理性、読解力、思考力、判断力等を問う。 ・面 接：個人面接（MMI（Multiple Mini - Interview）形式を含む。）を実施する。自己推薦書、諸活動の記録等も参考として、意欲、目的意識、実行力、適性等を問う。さらに、医療における「研究」と「臨床」を包括的に踏まえて研鑽していきける、優れた資質・能力を問う。 ・コンピテンシー評価書：「学習活動」及び諸活動の記録について、医学部医学科が求める資質及び能力をもった人物を選抜するという観点から、評価する。 <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8（2026）年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（720点）以上である者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8（2026）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」を必須とし、「化学」又は「生物」から1科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="440 1738 1382 1854"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

医学部保健学科看護学専攻

趣旨・目的	<p>看護学は、さまざまな環境のもとで生活している人々が、その健康状態において生命力を高め、持てる力を十分に発揮できるための援助について科学的に探求しています。</p> <p>看護学専攻では、社会の多様なニーズに対応できる高度な看護実践能力と国際的視野を持った看護職を育成することを目的としています。フロンティア入試では、学業成績とともに多様な個性・能力・資質・適性・目的意識や意欲と看護への志向を重視しています。</p>
募集人員	<p>7名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学を学ぶ基礎学力があり、論理的な思考と豊かな表現力のある学生 ・看護と人に対して関心が高く、探求心が旺盛である学生 ・グループの中で協調的に行動することができ、リーダーシップを発揮できる学生 ・受け身でなく、自ら目的や課題を設定して学ぶ意欲のある学生
出願資格・要件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 要件 合格した場合、入学を確約できる者</p>

医学部保健学科看護学専攻

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書（諸活動において特記すべき事項があれば記入すること）、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。 ・面 接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が600点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="440 1509 1382 1626"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

医学部保健学科放射線技術科学専攻

趣旨・目的	<p>医学部保健学科放射線技術科学専攻では、診療放射線技師という医療専門職及び保健科学分野の研究者を養成しています。人と向き合う保健科学の探求を通じて、高度な医療技術に加え、高い倫理観や豊かな人間性を備える人材を育成しています。学業成績とともに課外活動や社会交流経験等、多くの観点で学生を評価することにより、本学で学ぶ意欲と動機に秀でた人材の選考を目的としています。</p>
募集人員	<p>7名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加ええます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線技術科学を学ぶ基礎学力があり、論理的な思考と豊かな表現力のある学生 ・医療に対して関心が高く、探求心が旺盛である学生 ・何事にも積極的に取り組む志が強く、特に高校時代にリーダーシップを発揮し、成果をあげた学生 ・好奇心旺盛で、自らを啓発する志が強く、学業以外において成果をあげた学生
出願資格・要件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で、「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうち、「物理基礎・物理」を含む2つを履修している者 （理数科等にあつては、「理数物理」又は「理数化学」及び「理数生物」のうち、「理数物理」を含む2つを履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 合格した場合、入学を確約できる者

医学部保健学科放射線技術科学専攻

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書（諸活動において特記すべき事項があれば記入すること）、面接及び大学入学共通テストの結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。 ・面 接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が600点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」を必須とし、「化学」又は「生物」から1科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="440 1473 1382 1585"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

医学部保健学科検査技術科学専攻

趣 旨 ・ 目 的	<p>検査技術科学は、人体から医学的な情報を有効に検出する検査法とその分析結果について研究する学問であり、病気の診断及び治療方針の決定を科学的に行うために不可欠な分野となります。</p> <p>検査技術科学専攻は、多岐にわたる臨床検査法を習得し、検査技術科学の分野で、指導的な立場につく臨床検査技師を養成するとともに、教育者・研究者として医学・医療の発展に寄与できる高度な知識と国際的視野を持った人材の育成を目指しています。</p> <p>フロンティア入試の目的は、優れた学業成績とともに検査技術科学を通じて医療・社会へ貢献する積極的な意欲・志向を有する個性あふれる人材を選ぶことにあります。</p>
募 集 人 員	<p>5名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加えられます。</p>
求 め る 学 生 像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査技術科学を学ぶ基礎学力があり、論理的な思考と十分なコミュニケーション能力を有する学生 ・ 検査技術科学を通じて医療・社会に貢献できる人材を目指すことを強く志向し、日々、学び、努力できる学生 ・ 受動的な知識の受け入れのみならず、自ら目的や課題を設定して学ぶことができる学生 ・ 検査技術科学に関わる新たな発見、発明や技術の開発に向け、リーダーシップをとる意欲を生涯持ち続けることができる学生
出 願 資 格 ・ 要 件	<p>令和 8 (2026) 年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 8 (2026) 年 3 月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 7 (2025) 年 4 月から令和 8 (2026) 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 7 (2025) 年 4 月から令和 8 (2026) 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 要件 合格した場合、入学を確約できる者</p>

医学部保健学科検査技術科学専攻

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書（諸活動において特記すべき事項があれば記入すること）、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。 ・面 接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が600点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「化学」を必須とし、「物理」又は「生物」から1科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="440 1509 1382 1621"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

医学部保健学科理学療法学専攻

趣旨・目的	理学療法学専攻で実施するフロンティア入試では、国際的なリーダーシップを担う理学療法士及び理学療法学研究者を目指す高い志に溢れる学生を、学業成績とともに学業以外での活動や社会活動等多くの観点で学生を評価し、本専攻で学ぶ意欲と動機に秀でた将来に渡る自己研鑽力に富んだ人材を選考することを目的としています。
募集人員	4名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加えます。
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法学を学ぶ基礎学力があり、論理的な思考と豊かな表現力のある学生 ・人の健康と障害に対して関心が高く、探求心が旺盛である学生 ・受け身でなく、自ら目的や課題を設定して学び、生涯を通じて自己研鑽の志にあふれる学生 ・幅広い視野と国際的な視点を持って協調的に行動し、リーダーシップを発揮できる学生
出願資格・要件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <p>① 高等学校等で、「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 (理数科等にあつては、「理数物理」、「理数化学」及び「理数生物」のうちから2つを履修している者)</p> <p>※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。</p> <p>② 合格した場合、入学を確約できる者</p>

医学部保健学科理学療法学専攻

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書（諸活動において特記すべき事項があれば記入すること）、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。 ・面 接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が600点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="440 1509 1382 1624"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

医学部保健学科作業療法学専攻

趣旨・目的	<p>作業療法学は、人々の健康と幸福を促進するため、対象となる人々にとって価値を持つ生活行為に焦点を当て、リハビリテーションとしてそれらの治療、指導、援助を科学的に追求する学問です。そのため作業療法学専攻では、基礎知識や論理的・独創的思考とともに、豊かな人間性を備えた人材の育成を目指しています。</p> <p>フロンティア入試では、作業療法学への高い学習意欲と熱意をもつ学生を、学業成績とともに、諸活動における成果や経験、学業以外での活動、社会活動の豊富さによって評価することにより、協調性や指導力を持つ人材を選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>3名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加ええます。</p>
求める学生像	<p>医学部保健学科で学習するに十分な学力を持つ以下の学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の健康について関心を持ち、深く探求する学生 ・チャレンジ精神が旺盛な学生 ・学業以外に対して良く努力して成果を上げた経験を持つ学生 ・人を尊重することができ、協調性を有する学生
出願資格・要件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 合格した場合、入学を確約できる者</p>

医学部保健学科作業療法学専攻

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書（諸活動において特記すべき事項があれば記入すること）、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。 ・面 接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が600点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="440 1509 1382 1621"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

歯学部

趣 旨 ・ 目 的	<p>歯学部で実施するフロンティア入試では、本当に歯学、歯科医療を専門として学びたいという学生を、学業成績とともに学業以外での活動、社会との交流経験の豊富さによって評価します。「この成績なら、この辺の大学・学部に」ではなく、個性のある、様々な意味で個人的魅力のある学生を選ぶことを目的としています。</p>
募 集 人 員	<p>5名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加えます。</p>
求 め る 学 生 像	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力があり、歯学、歯科医療を学びたいという意欲が旺盛で、将来、大学院に進学する等、学問的向上心の強い学生 ・何事にも積極的に取り組む意志が強く、特に高校時代にリーダーシップを発揮し、成果をあげた経験を持つ学生 ・好奇心旺盛で、自らを啓発する志が強く、特に高校時代に受験勉強一辺倒でなく、学業以外に対してもよく努力をして相当の成果をあげている学生
出 願 資 格 ・ 要 件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 （理数科等にあつては、「理数物理」、「理数化学」及び「理数生物」のうちから2つを履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 高等学校等の学習成績概評がAの者 ③ 合格した場合、入学を確約できる者

歯学部

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、課題論文、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。 ・課題論文：読解力、論理的思考力を問う。 ・面 接：積極性、表現力、論理性、協調性、適性を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が670点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います(下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照)。</p>														
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史、公民：「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用します。 なお、第1解答科目で本学が指定する大学入学共通テストの受験を要する科目を受験しておらず、かつ、第2解答科目で本学の指定科目を受験している場合、第1解答科目の得点を0点として取り扱います。 ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います(上記の「選抜方法」を参照)。</p> <table border="1" data-bbox="440 1509 1382 1621"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>国語</th> <th>地理歴史、公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語(英語)の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算して利用します。 ※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計	点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点
教科名	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	合計									
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点									

工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）

趣旨・目的	<p>この世界を構成するすべての物質は周期表に記載された元素から成り立っています。この元素の集合体である結晶の構造をよく理解し、緻密に制御することにより無限の可能性を秘めた素材であるマテリアルが作られます。パソコンの中の電子部品から航空機までを構成するマテリアルは、世界中のさまざまな環境において人間が生活を営むために必要不可欠です。応用マテリアル工学コースの実施するフロンティア入試では、こうした元素を制御するマテリアル工学に興味をもち、将来、国際的リーダーとなる技術者・研究者を目指す学生を、学力試験の結果のみならず学問への意欲・熱意を評価し選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>4名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元素の性質、結晶の構造などに興味を持ち、本コースで積極的に学び、新しいマテリアル・材料をつくることを希望する学生 ・ 基礎学力があり、将来さらに大学院まで進学し、マテリアル分野の研究者や技術者として国際的なリーダーになりたいという志望を持つ学生 ・ マテリアル研究の実践および発展に取り組むため、自ら積極的に実験・観察を行う学生 ・ 国際性豊かな応用マテリアル工学コースの中で、人を尊重することができ、留学生を含む他の学生と協調的に活動できる学生
出願資格・要件	<p>令和8（2026）年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8（2026）年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7（2025）年4月から令和8（2026）年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和7（2025）年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和6（2024）年4月から令和7（2025）年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6（2024）年4月から令和8（2026）年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」のうち、「物理」又は「化学」を含む2つを履修している者 （理数科等にあつては、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」及び「理数地学」のうち、「理数物理」又は「理数化学」を含む2つを履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ※ ただし、当該科目の履修が不可能な者については、当該科目を履修した者と同程度の学力を有する者とし、これに関する判断を、在籍する高等学校等の教諭が別途文書で述べてください。 ② 十分な基礎学力がある者 ③ 合格した場合、入学を確約できる者

工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）

選 抜 方 法	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録、課題論文、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。 ・課題論文と面接：正確な科学的知識、論理的思考力、洞察力、作文能力、意欲、目的意識、実行力、適性を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が520点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>										
大学入学共通テストの教科・科目と配点	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から「物理」又は「化学」を含む2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="504 1223 1318 1339"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数 学</th> <th>理 科</th> <th>外国語</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200 点</td> <td>200 点× 2</td> <td>200 点</td> <td>800 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	数 学	理 科	外国語	合 計	点 数	200 点	200 点× 2	200 点	800 点
教科名	数 学	理 科	外国語	合 計							
点 数	200 点	200 点× 2	200 点	800 点							

工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）

趣旨・目的	<p>社会基盤学は、持続可能な未来社会の実現のために、「社会基盤施設」・「環境」・「持続可能性」・「人」を系として捉えた総合工学の基礎を学ぶ学問です。社会基盤に関係する幅広い工学分野において、将来、国際的に活躍することのできる人材の育成を目指して教育を行っています。このため、当社会基盤学コースは、世界に眼を向け、大規模国際建設プロジェクト、多発する自然災害への対策などについて、純粋で旺盛な好奇心とチャレンジスピリットを持った学生の入学を希望しています。</p> <p>十分な基礎学力を有し、社会基盤に関する総合技術を探求しようとする目的意識と積極性を持った学生を対象とし、フロンティア入試を実施します。</p>
募集人員	<p>4名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えられます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・本コースで積極的に学び、社会基盤の計画、設計、管理などを通して環境保全、安全・安心な社会の創造などに貢献する意欲のある学生 ・地域・国内のみならず地球全体というグローバルな視点から、社会基盤学の分野の研究者や技術者の国際的なリーダーとして活躍したいという希望を持つ学生 ・社会基盤学に関する研究の実践及び発展に取り組むため、自ら積極的に実験、解析、現地調査等が行える学生 ・国際性豊かな社会基盤学コースの中で、人を尊重することができ、留学生を含む他の学生と協調的に活動できる学生
出願資格・要件	<p>令和8（2026）年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8（2026）年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7（2025）年4月から令和8（2026）年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7（2025）年4月から令和8（2026）年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 英語能力が、以下のいずれかの試験の括弧内のスコア等以上である者 TOEIC L&R（550点）、TOEFL-iBT（42点）、TOEFL-ITP（460点）、実用英語技能検定（2級） ただし、TOEIC L&R、TOEFL-iBT、TOEFL-ITPは令和5（2023）年10月1日以降に受験した試験のスコア等のみ有効とし、TOEFL-iBTについては、My Bestスコアは利用せず、Test Dateスコアのみを利用します。 ② 合格した場合、入学を確約できる者

工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、英語能力、諸活動の記録、課題論文、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、英語能力、諸活動の記録により選考を行います。 ただし、英語能力は、TOEIC L&R、TOEFL-iBT、TOEFL- ITP、実用英語技能検定の試験結果を選考に利用します。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。 ・課題論文：正確な科学的知識、論理的思考力、洞察力、作文能力を問う。 ・面 接：意欲、目的意識、実行力、適性を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が210点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>								
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="496 1220 1326 1339"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数 学</th> <th>理 科</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200 点</td> <td>100 点</td> <td>300 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	数 学	理 科	合 計	点 数	200 点	100 点	300 点
教科名	数 学	理 科	合 計						
点 数	200 点	100 点	300 点						

水産学部

趣旨・目的	<p>水産学部は亜寒帯水圏を中心としたモニタリングにより水圏環境と水圏資源に関する知識を蓄積し、様々な問題を解決し、人類の将来に貢献するために日夜努力をつづけています。</p> <p>水圏に関する様々な分野をカバーしている水産学部は、海洋・水産の分野で日本や世界をリードすることを目指して「水圏に強い関心を持ち、深く探究したい人材」を求めています。</p> <p>しかし、一般選抜では、水圏にどの程度強い関心があるかを判断することは困難です。フロンティア入試によって、水圏に強い関心を持ち、将来、日本や世界をリードして人類・社会に貢献したいという人材を意欲・思考力・学力から総合的に判断します。</p>
募集人員	<p>20名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（前期日程の学部別入試）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・海の物理現象や環境計測あるいは先端的生産技術を積極的に学び、持続可能な海洋生物資源の利用と保全を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生 ・海洋生物の生態、生命現象、あるいは食料・バイオテクノロジー資源としての重要性を積極的に学び、海洋生物の持続的生産や高度な活用を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生 ・海洋・水産・環境分野におけるグローバルな課題を積極的に学び、それらの課題解決に向け国際的に活躍する意欲のある学生
出願資格・要件	<p>令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「数学Ⅲ」を履修している者 (理数科等にあつては、「理数数学Ⅱ」を履修している者) ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 (理数科等にあつては、「理数物理」、「理数化学」及び「理数生物」のうちから2つを履修している者) ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合、その代替科目を履修している者を含みます。 ③ 合格した場合、入学を確約できる者

水産学部

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、個人評価書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。 ・面 接：論理的思考力、目的意識、積極性（意欲）、協調性、コミュニケーション能力等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和8(2026)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が280点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います（下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）。</p>								
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学及び理科：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の中から3つの科目を本学出願時に選択（出願後の変更は認めない。） ・外国語：「英語（リーディングのみ）」 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います（上記の「選抜方法」を参照）。</p> <table border="1" data-bbox="491 1218 1331 1335"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数 学・理 科</th> <th>外国語</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>100点×3</td> <td>100点</td> <td>400点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語（英語）の配点については、リーディング（100点満点）の得点のみを利用します。 ※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	数 学・理 科	外国語	合 計	点 数	100点×3	100点	400点
教科名	数 学・理 科	外国語	合 計						
点 数	100点×3	100点	400点						

【Type II】

理学部数学科

趣旨・目的	<p>急速に変化する社会のなかで、今世の中に存在していない新しい方法論や考え方を生み出す力や、さらに新たに生まれる課題を見出し解決する力をもつ人材が強く求められています。将来社会や大学で新しい価値の創造を担うには、主体的な行動を起こす力や新しいものごとにチャレンジしていく強い意欲とともに、基礎的な学力や技能、思考力及び判断力を有していることが重要です。</p> <p>本入試においては、このような観点に立ち、新しい時代を生き抜く素養を有し、北海道大学で学びたいという強い意志を持つ学生を選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>13名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<p>本学科で数学を学ぶために基盤となる能力や意欲を有し、さらに以下の項目のいずれかに該当する学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い数学的能力を有する者 ・優れた論理的思考力と理論の展開能力を有する者 ・本学科の教育により優れた学修成果が見込まれる者
出願資格・要件	<p>1. 資格</p> <p>次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和7(2025)年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和6(2024)年4月から令和7(2025)年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6(2024)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件</p> <p>次のすべての要件に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「数学Ⅲ」を履修している者 (理数科等にあつては、「理数数学Ⅱ」を履修している者) <p>※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。</p> <p>※ 該当科目を履修した者と同等の学力を有していることを、在籍する(既卒者については卒業した)高等学校等が認め、個人評価書にその旨の記載がある者を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ② 合格した場合、入学を確約できる者

理学部数学科

選 抜 方 法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。</p>							
	<p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書により選考を行います。</p>							
	<p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。</p>							
	<p>・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。 適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）で数学の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。</p>							
	<p><共通問題></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">科 目</th> <th style="text-align: center;">出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数 学 150 点</td> <td> 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。） </td> </tr> </tbody> </table> <p><選択問題></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">科 目</th> <th style="text-align: center;">出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数 学 300 点</td> <td> 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。） </td> </tr> </tbody> </table> <p>・面 接：数学的な考察力、論理的思考力、説明能力及び数学に関わる諸科学の修学への姿勢・意欲を評価する。</p>	科 目	出 題 範 囲	数 学 150 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）	科 目	出 題 範 囲	数 学 300 点
科 目	出 題 範 囲							
数 学 150 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）							
科 目	出 題 範 囲							
数 学 300 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）							

理学部物理学科

趣 旨 ・ 目 的	<p>物理学は、自然科学において理由付けに用いられ、自然界を理解するのに必須の学問分野です。理学部物理学科においては、物理学に関係する幅広い分野において、将来、国際的に活躍することのできる人材の育成を目指して教育を行っています。知的好奇心豊かに物理学を学び、未知の現象の発見や解明に強い興味を持ち、物理学の研究を通じて新たな価値を創造する意欲のある学生を選抜することを目的としています。</p>																
募 集 人 員	<p>14名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>																
求 め る 学 生 像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知的好奇心豊かで、将来物理学における研究をする意欲を持つ学生 ・ 研究を遂行するために必要な物理学の基本的知識と思考法を修得している学生 ・ 物理学に関する数学的導出法や実験による検証法に強い興味を持つ学生 																
出 願 資 格 ・ 要 件	<p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和7(2025)年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和6(2024)年4月から令和7(2025)年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6(2024)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等において、「数学Ⅲ」及び「物理基礎・物理」を履修している者（理数科等にあつては、「理数数学Ⅱ」及び「理数物理」を履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ※ 該当科目を履修した者と同等の学力を有していることを、在籍する（既卒者については卒業した）高等学校等が認め、個人評価書にその旨の記載がある者を含みます。 ② 以下のうち、いずれかの資格・検定試験の成績がCEFR B1レベル以上の者 <table border="1" data-bbox="475 1608 1425 2002"> <thead> <tr> <th>資格・検定試験名称</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケンブリッジ英語検定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実用英語技能検定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>GTEC</td> <td></td> </tr> <tr> <td>IELTS (IELTS Online を含む)</td> <td rowspan="3">令和5(2023)年10月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効</td> </tr> <tr> <td>TOEFL-iBT (Home Editionを含む)</td> </tr> <tr> <td>TOEIC (L&R及びS&W)</td> </tr> <tr> <td>TEAP</td> <td rowspan="3">令和6(2024)年4月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効</td> </tr> <tr> <td>TEAP CBT</td> </tr> <tr> <td>Duolingo English Test</td> </tr> </tbody> </table> ③ 合格した場合、入学を確約できる者 	資格・検定試験名称	備 考	ケンブリッジ英語検定		実用英語技能検定		GTEC		IELTS (IELTS Online を含む)	令和5(2023)年10月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効	TOEFL-iBT (Home Editionを含む)	TOEIC (L&R及びS&W)	TEAP	令和6(2024)年4月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効	TEAP CBT	Duolingo English Test
資格・検定試験名称	備 考																
ケンブリッジ英語検定																	
実用英語技能検定																	
GTEC																	
IELTS (IELTS Online を含む)	令和5(2023)年10月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効																
TOEFL-iBT (Home Editionを含む)																	
TOEIC (L&R及びS&W)																	
TEAP	令和6(2024)年4月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効																
TEAP CBT																	
Duolingo English Test																	

理学部物理学科

選 抜 方 法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。</p>							
	<p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書により選考を行います。</p>							
	<p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。</p>							
	<p>・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。 適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）で数学及び理科（物理・化学）の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。</p>							
	<p><共通問題></p>							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 150点</td> <td>数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 150点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)			
	科 目	出 題 範 囲						
	数 学 150点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)						
	<p><選択問題></p>							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 60点</td> <td>数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> <tr> <td>物 理 180点</td> <td>物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)</td> </tr> <tr> <td>化 学 60点</td> <td>化学基礎及び化学</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 60点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)	物 理 180点	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)	化 学 60点
科 目	出 題 範 囲							
数 学 60点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)							
物 理 180点	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)							
化 学 60点	化学基礎及び化学							
<p>・面 接：主に物理の内容に関する議論を通して論理の展開、表現、会話力を評価する。</p>								

理学部化学科

趣旨・目的	<p>理学部化学科においては、化学の幅広い分野において、将来、国際的に活躍することのできる研究者の育成を目指した教育を行っています。このような観点から、十分な基礎学力を有することはもちろんですが、自然の摂理を探究しようとする目的意識と積極性を持った学生の入学を希望しています。特に、物理や数理的な思考を得意としながら化学を学ぶ意欲のある学生の入学を目的としてフロンティア入試を実施します。</p>
募集人員	<p>11名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力があり、将来、大学院に進学し、化学の基礎研究者として積極的に社会に貢献する意欲のある学生 ・受け身ではなく、自ら目的を設定して学ぶ意欲のある学生 ・本学科の教育により優れた学修成果が見込まれる者
出願資格・要件	<p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「化学基礎・化学」、「物理基礎・物理」、及び「数学Ⅲ」を履修している者 （理数科等にあつては、「理数化学」、「理数物理」及び「理数数学Ⅱ」を履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 合格した場合、入学を確約できる者

理学部化学科

選 抜 方 法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。</p>					
	<p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書により選考を行います。</p>					
	<p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。</p>					
	<p>・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。 適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）で理科（化学・物理）の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。</p>					
	<p><共通問題></p>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 150 点</td> <td>数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 150 点	数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)	
	科 目	出 題 範 囲				
	数 学 150 点	数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)				
	<p><選択問題></p>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物 理 150 点</td> <td>物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)</td> </tr> <tr> <td>化 学 150 点</td> <td>化学基礎及び化学</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	物 理 150 点	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)	化 学 150 点
科 目	出 題 範 囲					
物 理 150 点	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)					
化 学 150 点	化学基礎及び化学					
<p>・面 接：化学に関する思考力と判断力、及びコミュニケーション能力を評価する。</p>						

理学部生物科学科（高分子機能学専修分野）

趣旨・目的	<p>急速に変化する社会のなかで、今世の中に存在していない新しい方法論や考え方を生み出す力や、さらに新たに生まれる課題を見出し解決する力をもつ人材が強く求められています。このような中、基礎的な学力や技能、思考と判断力が重要なことは言うまでもありませんが、これに加えて、主体的な行動を起こす力や新しいものごとにチャレンジしていく強い意欲が極めて重要です。</p> <p>本入試においては、このような観点に立ち、将来大学や社会での新しい価値の創造を目指し、新しい時代を生き抜く素養と、北海道大学で学びたいという強い意志を持つ学生を選抜することを目的とします。</p>
募集人員	<p>3名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<p>以下の項目のいずれかに該当する学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学で課される課題を超えて自主性を育める基礎能力と意欲を有する人物 ・国際的視点を有し、物理・化学・生物の枠を超えて生命科学の課題に主体的に取り組める学際的人物
出願資格・要件	<p>1. 資格</p> <p>次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和7(2025)年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和6(2024)年4月から令和7(2025)年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6(2024)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件</p> <p>次のすべての要件に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「数学Ⅲ」、「物理基礎・物理」及び「化学基礎・化学」のうち、「数学Ⅲ」を含む2つを履修している者 (理数科等にあつては、「理数数学Ⅱ」、「理数物理」及び「理数化学」のうち、「理数数学Ⅱ」を含む2つを履修している者) <p>※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。</p> <p>※ 該当科目を履修した者と同等の学力を有していることを、在籍する（既卒者については卒業した）高等学校等が認め、個人評価書にその旨の記載がある者を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ② 合格した場合、入学を確約できる者

理学部生物科学科（高分子機能学専修分野）

選 抜 方 法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。</p>					
	<p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書により選考を行います。</p>					
	<p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。</p>					
	<p>・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。 適性試験では、前半（60分）で数学の計算問題、後半（120分）で数学及び理科（物理・化学）の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。</p>					
	<p><共通問題></p>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 150 点</td> <td>数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 150 点	数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)	
	科 目	出 題 範 囲				
	数 学 150 点	数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)				
	<p><選択問題></p>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 50 点</td> <td>数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> <tr> <td>物 理 化 学 250 点</td> <td>物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」) 化学基礎及び化学</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 50 点	数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)	物 理 化 学 250 点
科 目	出 題 範 囲					
数 学 50 点	数学 I・II・III・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)					
物 理 化 学 250 点	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」) 化学基礎及び化学					
<p>・面 接：主体的な行動を起こす力や新しいものごとにチャレンジする強い意欲、英語4技能、及び生命科学に対する情熱と準備状況等を評価する。</p>						

工学部応用理工系学科（応用物理工学コース）

趣旨・目的	<p>応用物理学は、物理の基本原理・法則の探求に加え、実社会に必要とされる技術の創出と開発、物理学的視点に基づいた新しい科学領域の創成など、革新的な知のフロンティア開拓を目指す学問です。これを学びさらに発展させるには、十分な基礎学力とともに、自然科学や人間社会に対する高い関心と柔軟な発想力が必要です。そのような素養を持った学生を選抜することを目的として、応用物理工学コースは、基礎学力、論理的思考力及び目的意識の高さを重視したフロンティア入試を実施します。</p>
募集人員	<p>15名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学及び数学に関する十分な基礎学力があり、論理的思考能力を持つ学生 ・自然界における物理現象の解明を志す学生 ・人間社会に貢献できる新技術の創出に高い関心を持つ学生 ・将来、応用物理学分野の研究者や技術者を目指す意欲のある学生
出願資格・要件	<p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和7(2025)年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和6(2024)年4月から令和7(2025)年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6(2024)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次の要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「数学Ⅲ」及び「物理」を履修している者 （理数科等にあつては、「理数数学Ⅱ」及び「理数物理」を履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ※ 該当科目を履修した者と同等の学力を有していることを、在籍する（既卒者については卒業した）高等学校等が認めた者を含みます（これに関する判断を記した高等学校等の文書を出願時に提出すること。）。 ② 合格した場合、入学を確約できる者

工学部応用理工系学科（応用物理工学コース）

選 抜 方 法	調査書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。					
	1. 第1次選考 調査書、自己推薦書により選考を行います。					
	2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。					
	・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。 適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）で数学及び理科（物理）の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。					
	<共通問題>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 100 点</td> <td>数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 100 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)	
	科 目	出 題 範 囲				
	数 学 100 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)				
	<選択問題>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 100 点</td> <td>数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)</td> </tr> <tr> <td>物 理 250 点</td> <td>物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 100 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)	物 理 250 点
科 目	出 題 範 囲					
数 学 100 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C (数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。)					
物 理 250 点	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」)					
・面接：物理学の能力、コミュニケーション能力、目的意識の高さ等を問う。						

工学部機械知能工学科

趣旨・目的	<p>機械工学は我が国における産業、経済発展に多大な貢献をしています。機械知能工学科では、自動車・航空宇宙産業における機械と情報技術の融合や、高齢化社会を見据えた医療福祉産業の振興、また、再生可能エネルギーなどによる新たなエネルギーシステムの構築、さらに、これらを実現するために必要な材料やロボット技術の開発など、新しい技術創成に貢献できる人材育成を行っています。そこで、本入試では、機械知能工学科の4本の柱である「航空宇宙」、「エネルギー」、「材料」、「医工学」に係る新技術創成を切り拓くフロンティア精神にあふれる人材を募集します。数学、物理、化学を中心とする適性試験と国際性やグローバル的視点の素養を問う面接により評価し選抜を行います。</p>
募集人員	<p>5名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・「航空宇宙」、「エネルギー」、「材料」、「医工学」に関わる新たな技術創成を通して、国際的な産業振興に貢献する意欲がある学生 ・地球環境と工学技術の発展との関係を考慮し、環境にやさしい社会を作るための新しい技術創成に意欲のある学生 ・様々な物事をグローバルに捉えて、その物事の問題点を明確にし、解決に向けた方策を選定し、自ら中心となりリーダーシップを持って行動できる学生
出願資格・要件	<p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「数学Ⅲ」及び「物理基礎・物理」を履修し、かつ「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」のうち少なくとも1つを履修している者 （理数科等にあつては、「理数数学Ⅱ」及び「理数物理」を履修し、かつ「理数化学」、「理数生物」、「理数地学」のうち少なくとも1つを履修している者） ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 合格した場合、入学を確約できる者

工学部機械知能工学科

選 抜 方 法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。</p>							
	<p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書により選考を行います。</p>							
	<p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。</p>							
	<p>・適性試験：数学、物理、化学に関する基礎学力を問う。 適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）で数学及び理科（物理・化学）の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。</p>							
	<p><共通問題></p>							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">科 目</th> <th style="text-align: center;">出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数 学 150 点</td> <td> 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。） </td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 150 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）			
	科 目	出 題 範 囲						
	数 学 150 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）						
	<p><選択問題></p>							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">科 目</th> <th style="text-align: center;">出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数 学 100 点</td> <td> 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。） </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">物 理 150 点</td> <td> 物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」） </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">化 学 50 点</td> <td> 化学基礎及び化学 </td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 100 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）	物 理 150 点	物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」）	化 学 50 点
科 目	出 題 範 囲							
数 学 100 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）							
物 理 150 点	物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」）							
化 学 50 点	化学基礎及び化学							
<p>・面 接：意欲、目的意識、協調性及びコミュニケーション能力等を問う。</p>								

工学部環境社会工学科（環境工学コース）

趣旨・目的	<p>私たちの豊かで便利な生活は健全な環境があってこそ成立します。環境工学コースでは環境をどのように評価するか、そしてどのように保全し、より豊かなものするのかを学び、さらに研究を通じて理解を深めていきます。それらは、例えば隠れた環境問題を見出し解決への方策を提示する能力、革新的な環境浄化技術、省エネルギー技術、資源循環技術です。環境問題の解決には、広い分野の先端技術と知識を高度に統合する必要があります。環境に興味をもち、将来、国内外でリーダーやスペシャリストとして活躍できる技術者や研究者を目指す学生を、学力試験の結果のみならず意欲や熱意を評価し選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>5名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学、理科、英語の基礎力があり、広い分野の技術に興味を持っている学生 ・ 知的好奇心が旺盛で、異分野横断研究を推進する行動力のある学生 ・ 地球規模や地域の環境問題の解決に貢献したいと思っている学生 ・ 生活環境の改善に貢献したいと思っている学生 ・ 北海道大学工学部環境社会工学科環境工学コースを第一志望としている学生
出願資格・要件	<p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和8(2026)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7(2025)年4月から令和8(2026)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和7(2025)年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和6(2024)年4月から令和7(2025)年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6(2024)年4月から令和8(2026)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 合格した場合、入学を確約できる者</p>

工学部環境社会工学科（環境工学コース）

選 抜 方 法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、適性試験及び面接の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書より選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、適性試験及び面接を行います。 ・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。 適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）で数学及び理科（物理・化学）の論述問題を課す。 出題範囲は以下のとおりとする。</p>						
	＜共通問題＞						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数 学 150 点</td> <td> 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。） </td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 150 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）		
	科 目	出 題 範 囲					
	数 学 150 点	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）					
	＜選択問題＞						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">科 目</th> <th>出 題 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">数 学 物 理 化 学 300 点※</td> <td> 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。） </td> </tr> <tr> <td> 物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」） </td> </tr> <tr> <td> 化学基礎及び化学 </td> </tr> </tbody> </table>	科 目	出 題 範 囲	数 学 物 理 化 学 300 点※	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）	物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」）	化学基礎及び化学
	科 目	出 題 範 囲					
	数 学 物 理 化 学 300 点※	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）					
		物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」）					
化学基礎及び化学							
<p>※選択問題では、以下 a・b のいずれかの組み合わせで問題を選択し、解答する。</p> <p>a … 数学3問の内から1問（100点）、物理3問と化学3問の計6問の内から4問（200点）</p> <p>b … 数学3問の内から2問（200点）、物理3問の内から1問（50点）、化学3問の内から1問（50点）</p>							
<p>・面 接：これまでの活動や勉学への意欲、大学生活への抱負、将来の目標などを問いながら、主体的な行動を起こす力や新しいものごとにチャレンジする強い意欲を評価する。さらに、調査書、個人評価書、自己推薦書の内容とコミュニケーション能力を評価する。</p>							

フロンティア入試配点

【Type I】

学部	第1次選考	第2次選考
理学部	地球惑星科学科 調 査 書 } 75 点 自 己 推 薦 書 } コンピテンシー評価書 25 点	地球惑星科学科 総合問題又は日本地学オリンピック 一次予選の結果 75 点 面 接 25 点
医学部	医学科 調 査 書 20 点 コンピテンシー評価書 80 点 保健学科看護学専攻 調 査 書 } 50 点 コンピテンシー評価書 } 自 己 推 薦 書 50 点 保健学科放射線技術科学専攻 調 査 書 } 50 点 自 己 推 薦 書 } コンピテンシー評価書 50 点 保健学科検査技術科学専攻 調 査 書 } 50 点 コンピテンシー評価書 } 自 己 推 薦 書 50 点 保健学科理学療法学専攻 調 査 書 } 60 点 コンピテンシー評価書 } 自 己 推 薦 書 40 点 保健学科作業療法学専攻 調 査 書 30 点 コンピテンシー評価書 30 点 自 己 推 薦 書 40 点	医学科 課 題 論 文 40 点 面 接 } 60 点 コンピテンシー評価書 } 保健学科看護学専攻 面 接 100 点 保健学科放射線技術学専攻 面 接 100 点 保健学科検査技術科学専攻 面 接 100 点 保健学科理学療法学専攻 面 接 100 点 保健学科作業療法学専攻 面 接 100 点

学部	第1次選考	第2次選考
歯学部	調査書 20点 コンピテンシー評価書 80点	課題論文 50点 面接 50点
工学部	応用理工系学科（応用マテリアル工学コース） 調査書 60点 コンピテンシー評価書 自己推薦書 40点 諸活動の記録	応用理工系学科（応用マテリアル工学コース） 課題論文 } 100点 面接 } 環境社会工学科（社会基盤学コース） 課題論文 50点 面接 50点
	環境社会工学科（社会基盤学コース） 調査書 50点 コンピテンシー評価書 自己推薦書 50点 英語能力 諸活動の記録	
水産学部	調査書 } 50点 個人評価書 } コンピテンシー評価書 } 自己推薦書 } 50点 諸活動の記録 }	面接 100点

【Type II】

学部	第1次選考	第2次選考
理学部	数学科 調査書 } 70点 個人評価書 } 自己推薦書 30点	数学科 適性試験 450点 面接 150点
	物理学科 調査書 } 80点 個人評価書 } 自己推薦書 20点	物理学科 適性試験 450点 面接 250点
	化学科 調査書 } 70点 個人評価書 } 自己推薦書 30点	化学科 適性試験 450点 面接 100点
	生物科学科 (高分子機能学専修分野) 調査書 } 70点 個人評価書 } 自己推薦書 30点	生物科学科 (高分子機能学専修分野) 適性試験 450点 面接 300点
工学部	応用理工系学科 (応用物理工学コース) 調査書 90点 自己推薦書 10点	応用理工系学科 (応用物理工学コース) 適性試験 450点 面接 50点
	機械知能工学科 調査書 } 70点 個人評価書 } 自己推薦書 30点	機械知能工学科 適性試験 450点 面接 200点
	環境社会工学科 (環境工学コース) 調査書 } 60点 個人評価書 } 自己推薦書 40点	環境社会工学科 (環境工学コース) 適性試験 450点 面接 200点

IV 国際総合入試

趣旨・目的	「北海道大学近未来戦略 150」及び「HU VISION 2030」に掲げるグローバル人材の育成のため、国や地域、学問分野を越えたボーダーレスなグローバル社会を生き抜き、リードする意欲と資質を持った人材を人物本位で選抜することを目的とします。
募集人員	<p>総合入試文系 5名 総合入試理系 10名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜前期日程（総合入試）の募集人員に加えます。</p>
求める学生像	<p>大学における学修に必要な基礎学力を有するとともに、自らの探究心に基づいて設定した課題を解決することを志向し、常に創造的に行動することのできる学生を求めています。例えば、国境を越えた地球環境問題や食糧資源問題等について探究し、異文化を理解・尊重しながら巧みなコミュニケーション能力を発揮してボーダーレスに活躍する意欲を持つ学生を求めています。</p>
出願資格・要件	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8(2026)年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8(2026)年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の項目のいずれかに該当する者及び令和8(2026)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの及び令和8(2026)年3月31日までに18歳に達するもの（注）</p> <p>注）③カで出願しようとする者は、事前に学務部入試課（巻末「入学者選抜に関する照会先」を参照）に連絡のうえ、手続きを行ってください。</p> <p>2. 要件 次に掲げるすべての要件に該当すること。</p> <p>① 令和8(2026)年4月1日現在において、出願資格取得後2年以内であること。（令和6(2024)年4月1日から令和8(2026)年3月31日までの間に当該資格を取得していること。）</p> <p>②以下のa・bのうち、いずれかに該当する者</p> <p>a. 国際バカロレア（IB）資格証書（DP フルディプロマ）の写し及び最終試験の成績評価証明書を提出できる者（令和8(2026)年1月に資格を取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する最終成績の予測スコアの証明書を提出すること。出願時にIB資格を取得見込みでない者は出願できない。）</p> <p>b. 米国 College Board が実施する SAT Reasoning Test 及び AP Test の成績評価証明書を提出できる者（ただし、SAT Reasoning Test は、米国 ACT Inc. が実施する ACT(American College Testing)の成績評価証明書に替えることができる。）</p>

③ IBの履修科目、SAT、AP Test 及びACTの受験科目について

a. IBの履修科目について、以下のとおり指定します。

区分	対象	履修指定科目
総合 入試 文系	日本語を 母語とす る者	English A(SL/HL) 又は English B(SL/HL) ※①
	日本語を 母語とし ない者	Japanese A(SL/HL) 又は Japanese B(HL) ※②
	全 員	Group 3 【Individuals and societies】の中から1科目(SL/HL) 又は Group 5 【Mathematics】の中から1科目(SL/HL) ただし「applications and interpretation SL」を除く。
総合 入試 理系	日本語を 母語とす る者	English A(SL/HL) 又は English B(SL/HL) ※①
	日本語を 母語とし ない者	Japanese A(SL/HL) 又は Japanese B(HL) ※②
	全 員	Group 4 【Sciences】の中から2科目(SL/HL) (うち1科目は Physics、Chemistry、Biology のいずれかであること) 及び Group 5 【Mathematics】の「analysis and approaches HL」

※① 当該科目を履修していない場合、以下に掲げるいずれかの成績証明書等の提出に替えることができます。

- (1) TOEFL-iBT (2) TOEFL-iBT Home Edition (3) IELTS (4) TOEIC L&R
(5) 実用英語技能検定試験 (日本・英検) (6) 国連英検 (7) ケンブリッジ英検

※② 当該科目を履修していない場合、以下に掲げるいずれかの成績証明書等の提出に替えることができます。

- (1) 日本語能力試験 N1
(2) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」における「日本語」の得点(記述式を含む)が270点以上の成績通知書(写)

出願資格・要件

b. SAT Reasoning Test (又はACT) 及びAP Test の受験科目について、以下のとおり指定します。※③

区分	受験指定科目
総合入試 文系	<ul style="list-style-type: none"> ・ SAT Reasoning Test 2科目 (Math、Reading-Writing and Language) 又はACT 4科目 (English、Mathematics、Reading、Science) ・ AP Test 3科目以上 (AP Japanese Language and Culture を除く)。うち2科目は、下記 I の科目群から1科目、II の科目群から1科目とする。 <p>I : 1. AP English Language and Composition 2. AP English Literature and Composition 3. AP Comparative Government and Politics 4. AP European History 5. AP Human Geography 6. AP Macroeconomics 7. AP Microeconomics 8. AP Psychology 9. AP United States Government and Politics 10. AP United States History 11. AP World History: Modern</p> <p>II : 1. AP Calculus AB 2. AP Calculus BC 3. AP Statistics 4. AP Computer Science Principles 5. AP Computer Science A</p>
総合入試 理系	<ul style="list-style-type: none"> ・ SAT Reasoning Test 2科目 (Math、Reading-Writing and Language) 又はACT 4科目 (English、Mathematics、Reading、Science) ・ AP Test 3科目以上 (AP Japanese Language and Culture を除く)。うち2科目は下記科目群 I ~IV から (同一群からは1科目のみ)、1科目はV の数学からとする。 <p>I : 1. AP Physics 1: Algebra-Based 2. AP Physics 2: Algebra-Based 3. AP Physics C: Electricity and Magnetism 4. AP Physics C: Mechanics</p> <p>II : 1. AP Chemistry</p> <p>III : 1. AP Biology</p> <p>IV : 1. AP Environmental Science 2. AP Computer Science A 3. AP Computer Science Principles</p> <p>V : 1. AP Calculus BC</p>

出願資格・要件

※③ 日本語を母語としない者は、以下に掲げるいずれかの成績証明書等を提出してください。

(1) 日本語能力試験 N1

(2) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」における「日本語」の得点 (記述式を含む) が270点以上の成績通知書 (写)

選 抜 方 法	<p>1. 第1次選考 成績評価証明書、調査書、志望理由書・自己推薦書等に基づき選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次選考に合格した者に対して、面接、成績評価証明書等に基づき総合的に判定します。 ・面接は出願書類（IB 課題論文 EE 若しくは本学が課すテーマによる課題論文を含む。）の内容に基づき実施します。 ・面接実施の際、必要に応じ、口頭試問等による学力の確認、日本語能力又は英語能力の確認を行う場合があります。 ・日本国外からの志願者の場合、オンラインで面接を行う場合があります。
---------	---

出 願 期 間	<p>令和7(2025)年 9月16日(火) から 令和7(2025)年 9月25日(木) 午後5時必着 ※インターネット出願登録は、令和7(2025)年9月10日(水) 午前10時(予定) から事前登録可能。</p>
第1次選考結果通知	令和7(2025)年10月28日(火) 午後4時(予定)
第2次選考日	令和7(2025)年11月16日(日)
合格発表日(注1)	令和7(2025)年12月9日(火) 午後4時(予定)
「条件付合格」の 最終合格発表	令和8(2026)年 2月10日(火) 午後4時(予定)
入学手続期間(注1)	令和7(2025)年12月9日(火) から 令和7(2025)年12月15日(月) 午後5時必着
「条件付合格」の 入学手続期間	令和8(2026)年 2月10日(火) から 令和8(2026)年 2月16日(月) 午後5時必着
入 学 時 期	令和8(2026)年 4月
そ の 他	<p>この入試に関する募集要項は、北海道大学ウェブサイト (https://www.hokudai.ac.jp) で公表しています。</p> <p>また、出願はインターネット出願登録サイトより受付けます。</p> <p>詳細は、北海道大学ウェブサイト「入学案内」で確認してください。</p>

(注1) 「国際バカロレア資格の取得見込み者」は「条件付合格」となります。

V その他の入試（帰国生徒選抜、中国引揚者等子女入試、社会人入試、専門高校・総合学科卒業生入試、学校推薦型選抜）

○印は該当することを、×印は該当しないことを示す。

学部・学科等		選抜区分		中国引揚者等 子女入試	社会人入試	専門高校・総合 学科卒業生入試	学校推薦型 選抜	
		帰国生徒選抜						
文 学 部		○		×	×	×	×	
教 育 学 部		○		×	×	×	×	
法 学 部		○		×	×	×	×	
経 済 学 部		○		×	×	×	×	
理 学 部	数 学 科	○		×	×	×	×	
	物 理 学 科	○		×	×	×	×	
	化 学 科	○		×	×	×	×	
	生物科学科	生物学専修分野	○		×	×	×	×
		高分子機能学専修分野	○		×	×	×	×
	地球惑星科学科	○		×	×	×	×	
医 学 部	医 学 科	○		×	×	×	×	
	保健学 科	看護学専攻	○		×	×	×	×
		放射線技術科学専攻	○		×	×	×	×
		検査技術科学専攻	○		×	×	×	×
		理学療法学専攻	○		×	×	×	×
	作業療法学専攻	○		×	×	×	×	
歯 学 部		○		×	×	×	×	
薬 学 部		○		×	×	×	×	
工 学 部	応用理工系学科	○		×	×	×	×	
	情報エレクトロニクス学科	○		×	×	×	×	
	機械知能工学科	○		×	×	×	×	
	環境社会工学科	○		×	×	×	×	
農 学 部		○		×	×	×	×	
獣 医 学 部		○		×	×	×	×	
水 産 学 部		○		×	×	×	×	

帰国生徒選抜

<p>実施学部・学科等名</p>	<p>文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部（数学科、物理学科、化学科、生物科学科（生物学専修分野、高分子機能学専修分野）、地球惑星科学科）、医学部（医学科、保健学科（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻））、歯学部、薬学部、工学部（応用理工系学科、情報エレクトロニクス学科、機械知能工学科、環境社会工学科）、農学部、獣医学部、水産学部</p>
<p>募集人員</p>	<p>入学者選抜は、学部・学科等別に行い、募集人員は各学部・学科等とも若干名とし、一般選抜の次の募集人員の内数となります。</p> <p>① 文学部、教育学部、法学部、経済学部、医学部、歯学部、水産学部は、学部別入試の前期日程試験の募集人員の内数</p> <p>② 理学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部は、学部別入試の後期日程試験の募集人員の内数</p>
<p>出願資格及び要件</p>	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、海外に在住し外国の学校教育を受け、かつ、次に掲げる出願資格及び要件に該当するもの</p> <p>(1) 出願資格 次のいずれかに該当すること。</p> <p>① 外国において、学校教育における 12 年の課程（※1～2）を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者</p> <p>※1 日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。</p> <p>※2 高等学校は地理的・場所的に日本国外にあり、その所在国の正規の教育制度に基づく学校であること。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の課程修了の場合は、当該学校が所在国において正規の教育制度に基づく 12 年の課程として認められている必要がある。</p> <p>② 外国において、国際的な評価団体 (WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS) の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者</p> <p>③ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>④ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>⑤ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>⑥ 外国において、英国の大学入学資格として認められている General Certificate of Education Advanced Level (GCEA レベル) 資格を有する者</p> <p>⑦ 外国において、英国の大学入学資格として認められている International General Certificate of Education Advanced Level (国際 A レベル) 資格を有する者</p> <p>⑧ 外国において、欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者</p> <p>(2) 要件 次に掲げるすべての要件に該当すること。</p> <p>① 外国において、高等学校に最終学年を含む 2 年以上継続して在学したこと。ただし、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設又は高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとみなさない。</p> <p>② 基礎資格取得後 2 年以内であること。[令和 6 (2024) 年 4 月 1 日から令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までの間に取得又は取得見込みであること。]</p>

出願資格及び要件	<p>③ 医学部医学科を志願する者は、TOEFL-iBT (Home Edition 可、Test Date スコアに限る。) 又は TOEIC L&R を受験し、TOEFL-iBT の得点は 61 点以上、TOEIC L&R の得点は 550 点以上であること。ただし、TOEFL-iBT については、My Best スコアは活用せず、Test Date スコアのみを活用する。</p> <p>(3) その他 国家試験等の統一試験がある国では、その統一試験を受験していることが望ましい。</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入学共通テストを免除し、次の方法により選考します。</p> <p>(1) 第 1 次選考 出願書類により選考を行います。</p> <p>(2) 第 2 次選考 第 1 次選考の合格者に対し、課題論文 (又は総合問題・適性試験) 及び面接により選考を行います。 課題論文 (又は総合問題・適性試験) において与えられる文章には、高等学校 (相当する学校) 等で学習した内容 (英文、数式、理科の公式など) を含むことがあります。 面接では、口頭試問等を含む基礎学力の判定も行います。</p>

帰国生徒選抜日程

出願資格照会期限	令和 7 (2025) 年 9 月 10 日 (水)
出 願 期 間	令和 7 (2025) 年 9 月 16 日 (火) から 令和 7 (2025) 年 9 月 25 日 (木) 午後 5 時必着 ※インターネット出願登録は、令和 7 (2025) 年 9 月 10 日 (水) 午前 10 時 (予定) から事前登録可能。
第 1 次選考結果通知	令和 7 (2025) 年 10 月 28 日 (火) 午後 4 時 (予定)
第 2 次 選 考 日	令和 7 (2025) 年 11 月 16 日 (日)
合 格 発 表 日	令和 7 (2025) 年 12 月 9 日 (火) 午後 4 時 (予定)
入 学 手 続 期 間	令和 7 (2025) 年 12 月 9 日 (火) から 令和 7 (2025) 年 12 月 15 日 (月) 午後 5 時必着
入 学 時 期	令和 8 (2026) 年 4 月
そ の 他	<p>この入試に関する募集要項は、北海道大学ウェブサイト (https://www.hokudai.ac.jp) で公表しています。</p> <p>また、出願はインターネット出願登録サイトより受け付けます。</p> <p>詳細は、北海道大学ウェブサイト「入学案内」で確認してください。</p>

帰国生徒選抜配点

学部・学科等	第 1 次選考配点		第 2 次選考配点	
	文学部	資格・成績証明書等	50	課題論文
推薦書 自己推薦書 諸活動の記録		50	面 接	40

学部・学科等		第1次選考配点		第2次選考配点		
教育学部		資格・成績証明書等	50	課題論文	60	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	40	
法学部		資格・成績証明書等	60	課題論文	60	
		推薦書 自己推薦書	40	面接	40	
		諸活動の記録				
経済学部		資格・成績証明書等	60	課題論文	50	
		推薦書 自己推薦書	40	面接	50	
		諸活動の記録				
理学部	数学科	資格・成績証明書等	60	適性試験	450	
		推薦書 自己推薦書	40	面接	150	
	物理学科	資格・成績証明書等	40	適性試験	450	
		諸活動の記録 推薦書 自己推薦書	60	面接	250	
	化学科	資格・成績証明書等	60	適性試験	450	
		推薦書 自己推薦書	40	面接	100	
	生物科学科	生物学専修分野	資格・成績証明書等	40	総合問題	50
			推薦書 自己推薦書	60	面接	50
		高分子機能学専修分野	資格・成績証明書等	40	総合問題	50
		推薦書 自己推薦書	60	面接	50	
地球惑星科学科		資格・成績証明書等	50	総合問題	50	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	50	
医学部		資格・成績証明書等	50	課題論文	50	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	50	
		諸活動の記録				
歯学部		資格・成績証明書等	50	課題論文	50	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	50	
		諸活動の記録				
薬学部		資格・成績証明書等	50	総合問題	40	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	60	
工学部		資格・成績証明書等	60	課題論文	50	
		推薦書 自己推薦書	40	面接	50	
農学部		資格・成績証明書等	50	課題論文	50	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	50	
		諸活動の記録				
獣医学部		資格・成績証明書等	50	総合問題	50	
		推薦書 自己推薦書	50	面接	50	
水産学部		資格・成績証明書等	40	総合問題	50	
		推薦書 自己推薦書	60	面接	50	

VI 私費外国人留学生入試

<p>実施学部・学科等名</p>	<p>文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部（数学科、物理学科、化学科、生物科学科（生物学専修分野、高分子機能学専修分野）、地球惑星科学科）、医学部（医学科、保健学科（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻））、歯学部、薬学部、工学部（応用理工系学科（応用物理学コース、応用化学コース、応用マテリアル工学コース）、情報エレクトロニクス学科（情報理工学コース、電気電子工学コース、生体情報コース、メディアネットワークコース、電気制御システムコース）、機械知能工学科（機械・宇宙航空工学コース、量子エネルギー医工学コース）、環境社会工学科（社会基盤学コース、国土政策学コース、建築都市コース、環境工学コース、資源循環システムコース））、農学部、獣医学部、水産学部</p>
<p>募 集 人 員</p>	<p>入学者選抜は、学部・学科等別に行い、募集人員は各学部・学科等とも若干名とし、一般選抜の次の募集人員の内数となります。</p> <p>① 文学部、教育学部、法学部、経済学部、医学部、歯学部、水産学部は、学部別入試の前期日程試験の募集人員の内数</p> <p>② 理学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部は、学部別入試の後期日程試験の募集人員の内数</p>
<p>出願資格及び要件</p>	<p>日本の国籍を有しない者、かつ、日本国の永住許可を得ていない者で、次に掲げる出願資格及び要件に該当するもの</p> <p>(1) 出願資格</p> <p>次のいずれかに該当すること。</p> <p>① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8(2026)年3月31日までに修了見込みの者（注1）</p> <p>② ①に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの（注2）</p> <p>③ 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者及び令和8(2026)年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>④ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>⑤ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>⑥ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>⑦ 外国において、英国の大学入学資格として認められている General Certificate of Education Advanced Level (GCEA レベル) 資格を有する者</p> <p>⑧ 外国において、英国の大学入学資格として認められている International General Certificate of Education Advanced Level (国際Aレベル) 資格を有する者</p> <p>⑨ 外国において、欧州連合構成国において大学入学資格として認められている ヨーロピアン・バカロレア資格を有する者</p> <p>(注1) 「12年の課程」には、我が国の学校教育法に基づく課程によるものも含まれる。</p> <p>(注2) 「①に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの」には、次に掲げる者等が該当する。</p> <p>a 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者で、18歳に達した者及び令和8(2026)年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>b 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定に合格した者を含む）で、次に掲げる教育施設等において我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したもの</p> <p>東京外国語大学留学生日本語教育センター 大阪大学日本語日本文化教育センター 日本学生支援機構東京日本語教育センター 日本学生支援機構大阪日本語教育センター 中国赴日本国留学生予備学校（中華人民共和国吉林省） 等</p>

出願資格及び要件	<p>c 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定する教育課程を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者</p> <p>(2) 要件 次に掲げるすべての要件に該当すること。</p> <p>① 「(1)出願資格」の①、②（注 2） c 又は③に該当する者にあつては、外国の学校（地理的、場所的に外国にある学校をいう。）において、最終学年を含む 2 年以上継続して在学したこと。</p> <p>② 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」の本学が指定した科目（別表「私費外国人留学生入試の実施科目等」を参照）をすべて受験し、下表の得点以上であること。</p> <p>ただし、本学出願前の 2 年以内（令和 5 (2023) 年 11 月、令和 6 (2024) 年 6 月、令和 6 (2024) 年 11 月、令和 7 (2025) 年 6 月）に受験した日本留学試験のスコアのみを有効とする。複数回の試験のスコアを組み合わせることはできない。</p> <table border="1" data-bbox="486 705 1425 1272"> <thead> <tr> <th>学部・学科</th> <th>基準点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学部医学科</td> <td>「日本語」の得点（記述を含む。）が 385 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 340 点以上</td> </tr> <tr> <td>歯学部</td> <td>「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上</td> </tr> <tr> <td>薬学部</td> <td>「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上</td> </tr> <tr> <td>農学部</td> <td>「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上</td> </tr> <tr> <td>獣医学部</td> <td>「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 320 点以上</td> </tr> <tr> <td>上記以外の募集単位</td> <td>「日本語」の得点（記述を含む。）が 270 点以上、 「基礎科目（文系は総合科目と数学、理系は理科と数学）」の得点が 265 点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 医学部医学科を志願する者は、TOEFL-iBT 又は TOEIC L&R を受験し、TOEFL-iBT（Home Edition 可、Test Date スコアに限る）の得点は 79 点以上、TOEIC L&R の得点は 750 点以上であること。</p>	学部・学科	基準点	医学部医学科	「日本語」の得点（記述を含む。）が 385 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 340 点以上	歯学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上	薬学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上	農学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上	獣医学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 320 点以上	上記以外の募集単位	「日本語」の得点（記述を含む。）が 270 点以上、 「基礎科目（文系は総合科目と数学、理系は理科と数学）」の得点が 265 点以上
学部・学科	基準点														
医学部医学科	「日本語」の得点（記述を含む。）が 385 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 340 点以上														
歯学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上														
薬学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上														
農学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上														
獣医学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が 320 点以上														
上記以外の募集単位	「日本語」の得点（記述を含む。）が 270 点以上、 「基礎科目（文系は総合科目と数学、理系は理科と数学）」の得点が 265 点以上														
選 抜 方 法 等	<p>大学入学共通テストを免除し、次の方法により選考します。</p> <p>(1) 第 1 次選考 出願書類に基づき、選考を行います。</p> <p>(2) 第 2 次選考 第 1 次選考合格者に対し、第 2 次選考の実施科目等（別表「私費外国人留学生入試の実施科目等」を参照）、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。</p>														

私費外国人留学生入試日程

出 願 期 間	令和7(2025)年 9月16日(火) から 令和7(2025)年 9月25日(木) 午後 5時必着 ※インターネット出願登録は、令和7(2025)年9月10日(水) 午前10時(予定) から事前登録可能。
第1次選考結果通知	令和7(2025)年10月28日(火) 午後4時(予定)
第2次選考日	令和7(2025)年11月16日(日)
合 格 発 表 日	令和7(2025)年12月 9日(火) 午後4時(予定)
入 学 手 続 期 間	令和7(2025)年12月 9日(火) から 令和7(2025)年12月15日(月) 午後5時必着
入 学 時 期	令和8(2026)年 4月
そ の 他	この入試に関する募集要項は、北海道大学ウェブサイト (https://www.hokudai.ac.jp) で公表しています。 また、出願はインターネット出願登録サイトより受け付けます。 詳細は、北海道大学ウェブサイト「入学案内」で確認してください。

私費外国人留学生入試の実施科目等

学部・学科等名		日本留学試験の受験を要する科目等	第2次選考の実施科目等	
			小論文・課題論文・面接等	英語
文	学 部	日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2）	小論文 面接	TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績の提出を課す。
教	育 学 部	日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2）	課題論文 面接	「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTSあるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。
法	学 部	日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2）	課題論文 面接	
経	済 学 部	日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2）	課題論文 面接	
理 学 部	数 学 科	日本語 理科（化学、生物から1科目と物理） 数学（コース2）	適性試験 面接	
	物 理 学 科	日本語 理科（物理、化学） 数学（コース2）	適性試験 面接 〔基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。〕	
	化 学 科	日本語 理科（物理、化学） 数学（コース2）	適性試験 面接	
	生 物 科 学 科 （生物学専攻分野）	日本語 理科（物理、化学から1科目と生物） 数学（コース2）	総合問題 面接	
	生 物 科 学 科 （高分子機能学専攻分野）	日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）	〔基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。〕	
	地 球 惑 星 科 学 科	日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）		
医 学 部	医 学 科	日本語 理科（物理、化学） 数学（コース2）	課題論文 面接	TOEFL-iBT（Home Edition 可、Test Date スコアに限る。）、TOEIC L&Rのいずれかの成績の提出を課す。
	保 健 学 科 （看護学専攻）	日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）	課題論文 面接	「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTSあるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。
	保 健 学 科 （放射線技術科学専攻）	日本語 理科（化学、生物から1科目と物理） 数学（コース2）		
	保 健 学 科 （検査技術科学専攻）	日本語 理科（物理、生物から1科目と化学） 数学（コース2）		
	保 健 学 科 （理学療法学専攻）	日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）		
	保 健 学 科 （作業療法学専攻）	日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）		

学部・学科等名		日本留学試験の受験を要する科目等	第2次選考の実施科目等	
			小論文・課題論文・面接等	英語
歯 学 部		日本語 理科（物理、化学から1科目と生物） 数学（コース2）	課題論文 面接	「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、 ケンブリッジ英 検、実用英語技能 検定試験（日本・ 英検）、IELTSある いはこれと同等 と認められる英 語能力の検定試 験の成績通知書 等」の提出を課 す。
薬 学 部		日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）	総合問題 面接 理科（物理、化学、 生物）の基礎的理解 力を問うための口頭 試問を含む。	
工 学 部	応用理工系学科 （応用物理工学コース）	日本語 理科（化学、生物から1科目と物理） 数学（コース2）	面接	
	応用理工系学科 （応用化学コース） （応用マテリアル工学コース）	日本語 理科（物理、化学） 数学（コース2）		
	情報エレクトロニクス学科	日本語 理科（化学、生物から1科目と物理） 数学（コース2）		
	機械知能工学科			
	環境社会工学科			
農 学 部		日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）	課題論文 面接	
獣 医 学 部		日本語 理科（物理、化学から1科目と生物） 数学（コース2）	総合問題 面接	
水 産 学 部		日本語 理科（物理、化学、生物から2科目） 数学（コース2）	総合問題 面接	

Ⅶ 参 考

「大学案内誌 (Be ambitious)」の請求方法

北海道大学案内誌 (Be ambitious) について

本学及び本学各学部の概要、教育理念、学習目標、カリキュラムの特徴、求める学生像を理解してもらうため、「北海道大学案内誌 (Be ambitious)」を配付しています。

入手希望者は、窓口（入試課又はインフォメーションセンター「エルムの森」）で直接受領するか、郵送を希望する場合は以下のいずれかの方法により請求してください。

(1) テレメールで請求する場合

(ア) 北海道大学ウェブサイトから直接請求する場合

北海道大学ウェブサイトからテレメールを経由して大学案内が請求できます。詳しくは北海道大学ウェブサイト (<https://www.hokudai.ac.jp>) の「入学案内」→「資料請求」をご覧ください。

(イ) インターネットによる場合

テレメール（インターネット）を利用してください。



資料請求番号

インターネットの場合
(パソコン・スマート
フォン・携帯電話)

<https://telemail.jp/>

※右のバーコードからアクセスした場合は
資料請求番号の入力は不要です。



560202【送料：215円後納】

※ 上記（ア）、（イ）とも、料金はお届けする資料に同封されている支払い方法に従い、表示料金をお支払いください。

なお、支払いに際して手数料が別途必要になります（手数料は支払い方法により異なります）。

「テレメール」に関する請求方法・発送についてのお問い合わせ先：

テレメールカスタマーセンター IP 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00 12/31、1/1 を除く)

(2) 大学情報センターの「モバっちょ」(<https://djc-mb.jp/hokudai3/>) で請求する場合【料金：250円】

パソコン、スマートフォン、携帯電話から請求できます。（お急ぎの方は宅配便のご利用もできます。）



【料金の支払い方法】

①請求時払い	スマートフォン払い、携帯電話払い、クレジットカード払いができます。（支払い手数料は別途 50 円必要です。） ※スマートフォン・携帯電話の機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒にお支払いできない場合があります。その場合、コンビニ後払いを選択してください。
②後払い	資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払い手数料は、別途 126 円必要です。）

「モバっちょ」に関する請求方法・発送についてのお問い合わせ先：

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター

電話 050-3540-5005（平日 10:00~18:00）

※ 「北海道大学案内誌 (Be ambitious)」の電子版は、本学ウェブサイト「入学案内」の「デジタルパンフレット・動画」のページに掲載しています。

※ 郵便料金等の改定が行われた場合は、改定時から新たな料金が適用されます。

学部案内の請求方法

本学の各学部では、それぞれの案内誌を作成しており、希望者には直接配付又は郵送しています。郵送希望者は、下記のとおり返信用封筒（郵便番号、住所、氏名を明記し、切手を貼る）を封入の上、各学部あて封筒の表に「学部案内請求」と朱書きし、請求してください。

学部名		請求・照会先	返信用封筒の規格	切手代
文学部		〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目 北海道大学文学事務部教務担当 TEL (011)706-3004・3005	文学部ウェブサイトから直接請求してください。	
教育学部		〒060-0811 札幌市北区北11条西7丁目 北海道大学教育学事務部教務担当 TEL (011)706-3083	角形2号 (24 cm×33.2 cm)	270 円
法学部		〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学法学研究科・法学部事務部教務担当 TEL (011)706-3121	法学部ウェブサイトからご覧ください。※現在、配付は行っていません。	
経済学部		〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学経済学事務部教務担当 TEL (011)706-3163	経済学部ウェブサイトからご覧ください。※現在、配付は行っていません。	
理学部		〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目 北海道大学理学・生命科学事務部事務課教務担当 TEL (011)706-2670	角形3号 (21.6 cm×27.7 cm)	180 円
医学部	医学科	〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目 北海道大学医学系事務部総務課医学科教務担当 TEL (011)706-5005・5006	角形2号 (24 cm×33.2 cm)	270 円
	保健学科	〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目 北海道大学医学系事務部総務課保健学科教務担当 TEL (011)706-3318	医学部保健学科ウェブサイトからご覧ください。※現在、配付は行っていません。	
歯学部		〒060-8586 札幌市北区北13条西7丁目 北海道大学歯学事務部教務担当 TEL (011)706-4204	角形2号 (24 cm×33.2 cm)	270 円
薬学部		〒060-0812 札幌市北区北12条西6丁目 北海道大学薬学事務部教務担当 TEL (011)706-3489	”	320 円
工学部		〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学工学系事務部教務課学生支援担当 TEL (011)706-6707	工学部ウェブサイトから直接請求してください。	
農学部		〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学・食資源学事務部農学部教務担当 TEL (011)706-4041	角形2号 (24 cm×33.2 cm)	320 円
獣医学部		〒060-0818 札幌市北区北18条西9丁目 北海道大学獣医学系事務部教務担当 TEL (011)706-5175	”	180 円
水産学部		〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号 北海道大学函館キャンパス事務部教務担当 TEL (0138)40-5506	”	270 円

(注) 郵便料金の改定が行われた場合には、改定時から新たな郵便料金が適用されます。

北海道大学アドミッション本部入学相談室

「こんな勉強がしたいが、どこの学部に入學したらいいのか」、「〇〇学部では、自分の希望する勉強ができるか」、「選抜方法のうち△△の部分がよくわからない」など、北海道大学を志望されるみなさんのいろいろな質問や、入学に関する相談に対し、電子メールによる受付を行っています。

詳細は、北海道大学ウェブサイト (<https://www.hokudai.ac.jp>)「入学案内」をご覧ください。

なお、お問い合わせの時期・内容によっては、回答までに時間を要する場合がありますので、お急ぎの場合は、電話（下記参照）をご利用ください。

北海道大学アドミッション本部入学相談室窓口

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目（北海道大学学務部入試課内）
電話 (011) 706-7484（平日 8:30～17:00（年末年始を除く。））
E-mail admission@academic.hokudai.ac.jp

検定料・入学料・授業料等について

検定料・入学料及び授業料は、下記のとおりです。

なお、各経費は、一般選抜、フロンティア入試（総合型選抜）、国際総合入試、帰国生徒選抜及び私費外国人留学生入試を問わず共通の金額です。払込方法等の詳細は、各入試の募集要項でお知らせします。

(1) 検定料 17,000 円

(2) 入学料 282,000 円（予定額）

(3) 授業料 535,800 円（年額）（予定額）

※ 授業料は、年額を前期（納入期限5月末日）と後期（納入期限11月末日）に分けて、それぞれ年額の2分の1の額を納入いただきます。

(4) 獣医学部共同獣医学課程の教育について（その他必要な経費）

獣医学部では、帯広畜産大学と共同獣医学課程を編成し、両大学の強みを活かした教育を実施しており、専門科目の一部は帯広畜産大学で開講します。獣医学部に入学・進級する学生は、帯広畜産大学（帯広市）及び学外における授業履修に必要な、移動費・宿泊費等の一部及び保険料が別途必要です。必要な経費等の詳細は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先	〒060-0818 札幌市北区北18条西9丁目 北海道大学獣医学系事務部教務担当 TEL (011) 706-5175
-----	---

令和7年度一般選抜 合格者の平均点等一覧

前期日程

学部・系・学科・群・専攻	募集人員	志願者数 (倍率)	当初 合格者数	配点合計	総合点 最高点	総合点 最低点	平均点			
							総合点	共通テスト素点		
総合入試	文 系	95	344 (3.6)	106	750	631.50	509.50	539.09	722.13	
	理系 数学重点選抜群	133	509 (3.8)	137	750	633.57	485.63	523.39	696.06	
	理系 物理重点選抜群	239	618 (2.6)	245	750	629.80	490.60	527.16	707.81	
	理系 化学重点選抜群	240	580 (2.4)	248	750	641.50	501.90	539.79	722.11	
	理系 生物重点選抜群	169	413 (2.4)	174	750	662.00	496.80	534.99	717.85	
	理系 総合科学選抜群	253	536 (2.1)	260	750	641.35	503.45	543.91	733.49	
文 学 部	118	371 (3.1)	122	750	643.70	529.50	557.89	730.30		
教 育 学 部	20	47 (2.4)	21	750	585.20	518.40	544.28	716.05		
法 学 部	140	304 (2.2)	143	750	623.80	516.20	546.40	719.88		
経 済 学 部	140	341 (2.4)	146	750	638.80	516.20	552.82	718.66		
医学部	医 学 科	85	298 (3.5)	89	825	783.10	660.85	689.45	801.44	
	保健学科	看 護 学 専 攻	60	103 (1.7)	69	750	634.25	423.65	484.87	641.04
		放射線技術科学専攻	28	67 (2.4)	34	750	630.55	450.00	493.90	688.32
		検査技術科学専攻	25	75 (3.0)	36	750	552.60	406.70	463.78	663.06
		理学療法科学専攻	13	52 (4.0)	16	750	528.80	447.40	478.60	679.56
		作業療法科学専攻	10	34 (3.4)	16	750	583.15	443.70	488.56	652.50
歯 学 部	38	154 (4.1)	42	825	657.00	536.80	568.27	686.86		
獣 医 学 部	20	90 (4.5)	22	750	687.05	591.90	623.51	802.55		
水 産 学 部	105	312 (3.0)	117	750	620.15	463.95	507.13	686.97		

後期日程

学部・学科・専攻・分野	募集人員	志願者数 (倍率)	当初 合格者数	配点合計	総合点 最高点	総合点 最低点	平均点			
							総合点	共通テスト素点		
文 学 部	37	380 (10.3)	50	500	425.90	370.30	387.29	749.46		
教 育 学 部	10	79 (7.9)	11	600	517.10	441.00	475.89	713.00		
法 学 部	40	430 (10.8)	48	680	566.50	513.40	528.20	748.90		
経 済 学 部	20	189 (9.5)	28	500	414.00	375.10	392.58	756.14		
理学部	数 学 科	10	142 (14.2)	10	600	(非開示)				
	物 理 学 科	3	99 (33.0)	9	600					
	化 学 科	20	188 (9.4)	18	600	515.30	450.90	469.43	777.72	
	生命科学科	生物学専修分野	10	71 (7.1)	10	600	(非開示)			
		高分子機能学専修分野	2	19 (9.5)	2	600				
	地 球 惑 星 学 科	5	81 (16.2)	7	600					
薬 学 部	24	382 (15.9)	32	750	672.00	558.00	584.52	768.63		
工学部	応 用 理 工 系 学 科	29	241 (8.3)	38	750	677.50	540.50	581.80	773.21	
	情 報 エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス 学 科	38	364 (9.6)	45	750	669.50	581.50	615.11	787.36	
	機 械 知 能 工 学 科	25	160 (6.4)	29	750	678.50	564.00	596.93	777.28	
	環 境 社 会 工 学 科	47	375 (8.0)	55	750	638.00	543.50	573.56	759.64	
農 学 部	53	451 (8.5)	62	750	652.50	563.50	590.60	782.73		
獣 医 学 部	15	108 (7.2)	15	950	804.00	736.00	758.60	777.93		
水 産 学 部	50	399 (8.0)	60	750	618.50	495.50	527.42	711.13		

注) ① 配点合計、総合点最高点、総合点最低点及び平均点の総合点欄の数値は、傾斜配点後の点数です。

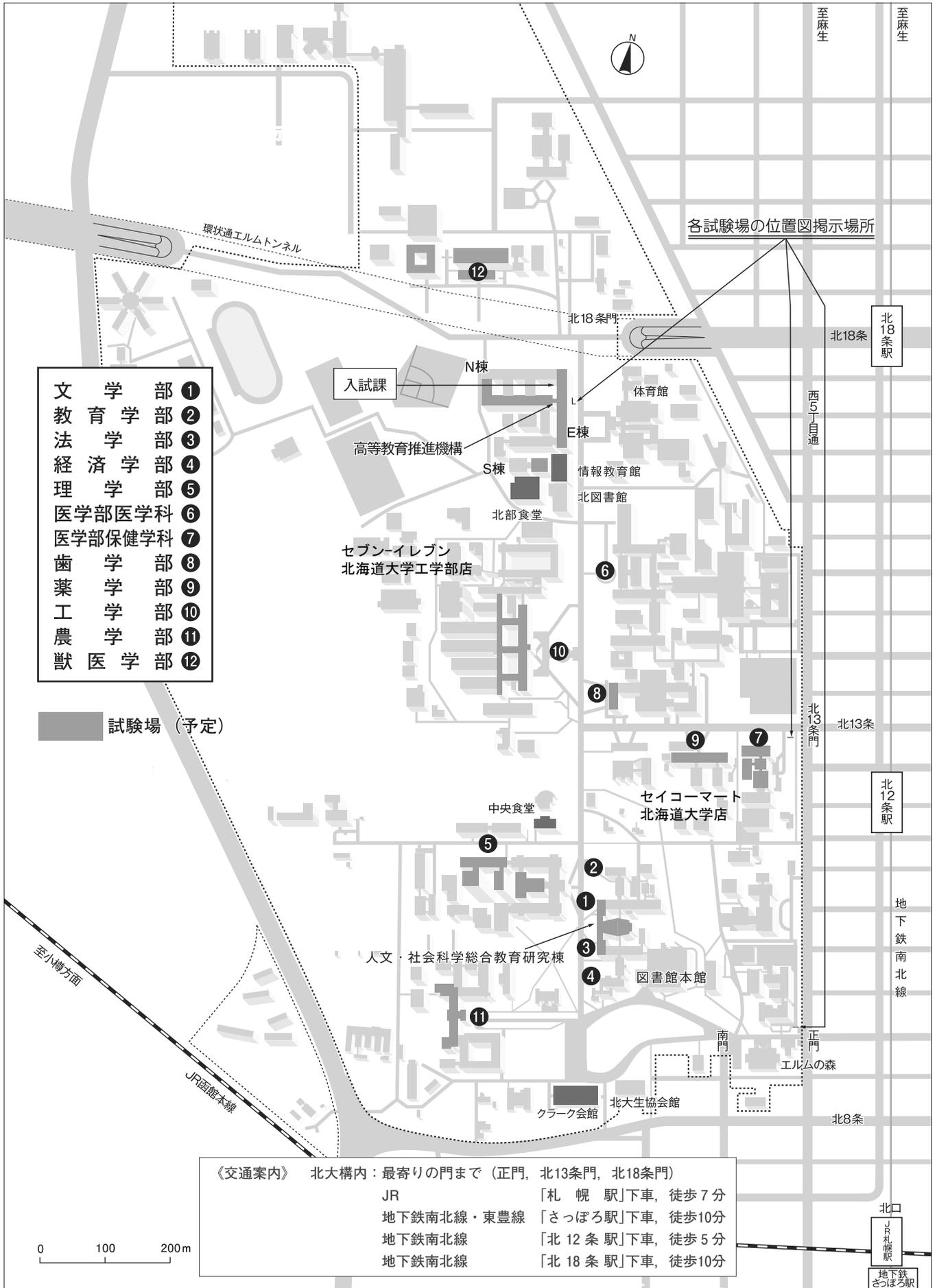
② 平均点の共通テスト素点欄の数値は、大学入学共通テストの素点です(情報を除く)。

ただし、理科の得点を以下のとおり換算したうえ、算出しています。

理科：総合入試(文系)、文学部、教育学部、法学部、経済学部において、「基礎を付していない科目」2科目を選択した場合は、素点合計得点(200点満点)を100点満点に換算

③ 合格者数10人以下の学部・学科・専攻・分野は、開示しません。

北海道大学案内図 (札幌キャンパス)



北海道大学案内図(函館キャンパス)



～大学へのアクセス～

<JR函館駅から約4.5km>

- ・タクシーで約15分、約1,700円
- ・バスで20～30分
(直通バスは本数が少ないのでバス会社HPで時刻をご確認ください)

・バス停から大学まで徒歩3～5分

<JR五稜郭駅から徒歩の場合1.8km、タクシーの場合3km>

<函館空港から>

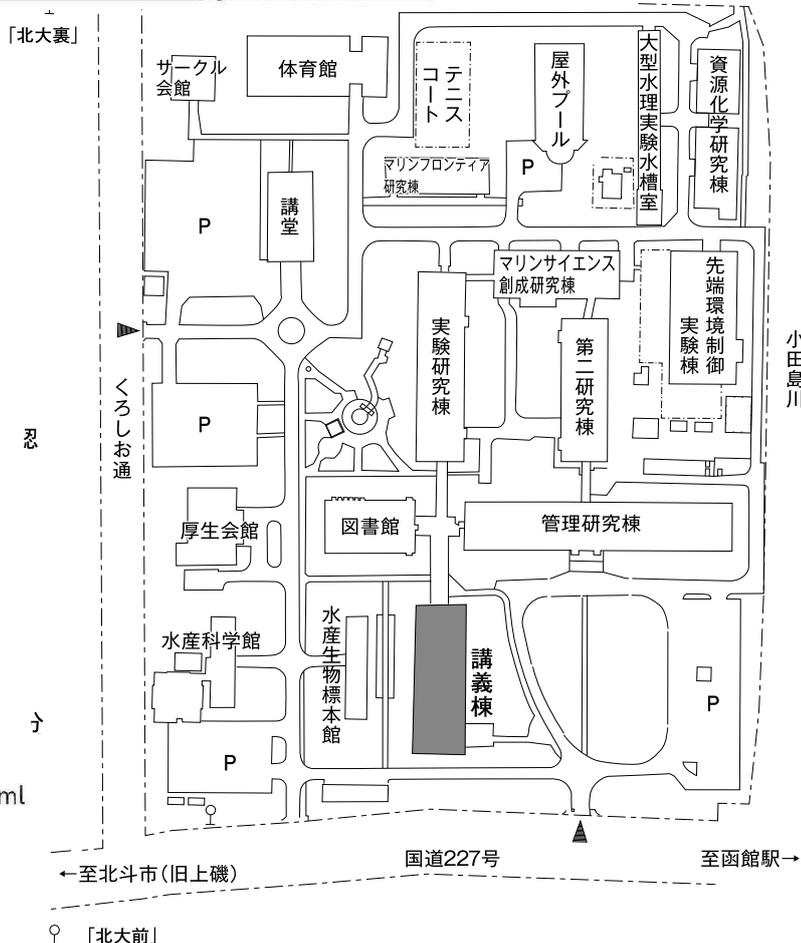
- ・タクシーで約30分、約3,000円

<新幹線 新函館北斗駅から>

- ・函館ライナーでJR五稜郭駅まで10分、JR函館駅まで15分

他、詳細は「水産学部ウェブサイト」をご覧ください。
<https://www2.fish.hokudai.ac.jp/department-graduate-school/access.html>

試験場(予定)



令和 8 年度大学入学者選抜実施日程

月 日	事 項
令和 7年 5月30日(金)	フロンティア入試、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試学生募集要項の公表
7月22日(火)	入学者選抜要項の公表
9月11日(木)～ 9月17日(水)	フロンティア入試出願期間（出願登録期間9月1日(月)～）
9月16日(火)～ 25日(木)	国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試出願期間 （出願登録期間9月10日(水)～）
9月16日(火)～ 10月3日(金)	大学入学共通テスト出願期間
10月24日(金) (予定)	一般選抜学生募集要項の公表
10月28日(火)	フロンティア入試、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試第1次選考結果発表
11月16日(日)	フロンティア入試、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試第2次選考
12月9日(火)	フロンティア入試 Type I 第2次選考結果発表 フロンティア入試 Type II、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試合格者発表
12月9日(火)～ 15日(月)	フロンティア入試 Type II、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試合格者の入学手続期間
令和 8年 1月17日(土) 18日(日)	大学入学共通テスト
1月26日(月)～ 2月4日(水)	一般選抜（前期・後期）出願期間（出願登録期間1月23日(金)～）
2月10日(火) (予定)	一般選抜（前期日程）第1段階選抜結果発表 フロンティア入試 Type I 合格者発表 国際総合入試「条件付合格」最終合格発表
2月10日(火)～ 16日(月)	フロンティア入試 Type I 合格者の入学手続期間 国際総合入試「条件付合格」最終合格者の入学手続期間
2月25日(水) 26日(木)	一般選抜個別学力検査等（前期日程）
2月27日(金) (予定)	一般選抜（後期日程）第1段階選抜結果発表
3月6日(金) (予定)	一般選抜（前期日程）合格者発表
3月6日(金)～ 15日(日)	一般選抜（前期日程）合格者の入学手続期間
3月12日(木)	一般選抜個別学力検査等（後期日程）
3月20日(金・祝) (予定)	一般選抜（後期日程）合格者発表
3月20日(金・祝)～ 27日(金)	一般選抜（後期日程）合格者の入学手続期間
3月28日(土)～ 31日(火)	追加合格通知期間
4月15日(水)～ 6月30日(火)	一般選抜、フロンティア入試成績開示

※不測の事態（災害及び感染症の感染拡大状況等）が発生した場合、一部日程を変更して実施する可能性があります。変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにて公表いたします。

Ⅷ 予 告

下記の内容については、今後変更される場合もありますので、本学ウェブサイトや令和9年度入学者選抜要項（令和8年7月公表予定）及び各選抜の令和9年度学生募集要項で必ずご確認ください。

【北海道大学ウェブサイト > 入学案内】 <https://www.hokudai.ac.jp/admission/>

● 令和9（2027）年度入学者選抜における募集人員等の変更について

令和9（2027）年度入学者選抜から、理学部物理学科及び獣医学部の一般選抜及びフロンティア入試の募集人員等について、以下のとおり、変更します。

〈募集人員〉

【現 行】

（単位：名）

学部・系・学科等			募集人員	募集人員の内訳							
				一般選抜		フロンティア入試 (総合型選抜)		国際 総合 入試	帰国 生徒 選抜	私 費 外国人 留学生 入 試	
				前期 日程	後期 日程	Type I	Type II				
学部別 入試	理学部	数 学 科	23	-	10	-	13	-	若干名	若干名	
		物 理 学 科	17	-	<u>3</u>	-	<u>14</u>	-			
		化 学 科	31	-	20	-	11	-			
		生物科学科	生物学専修分野	10	-	10	-	-			-
			高分子機能学専修分野	5	-	2	-	3			-
	地球惑星科学科	10	-	5	5	-	-				
小 計	96	-	<u>50</u>	5	<u>41</u>	-					
	獣医学部	35	20	<u>15</u>	-	-	-				

【変更後】

（単位：名）

学部・系・学科等			募集人員	募集人員の内訳							
				一般選抜		フロンティア入試 (総合型選抜)		国際 総合 入試	帰国 生徒 選抜	私 費 外国人 留学生 入 試	
				前期 日程	後期 日程	Type I	Type II				
学部別 入試	理学部	数 学 科	23	-	10	-	13	-	若干名	若干名	
		物 理 学 科	17	-	<u>6</u>	-	<u>11</u>	-			
		化 学 科	31	-	20	-	11	-			
		生物科学科	生物学専修分野	10	-	10	-	-			-
			高分子機能学専修分野	5	-	2	-	3			-
	地球惑星科学科	10	-	5	5	-	-				
小 計	96	-	<u>53</u>	5	<u>38</u>	-					
	獣医学部	35	20	<u>10</u>	<u>5</u>	-	-				

※下線部分は変更箇所を示す。

<学科等の定員、募集人員（学部別入試及びフロンティア入試）、総合入試入学者（国際総合入試を含む）の移行人数>

【現 行】

(単位：名)

学 部	学科・専攻・コース等	学科等の定員	学部別入試募集人員	フロンティア入試(総合型選抜)募集人員	総合入試入学者の移行人数
理 学 部	数 学 科	50	10	13	27
	物 理 学 科	35	<u>3</u>	<u>14</u>	18
	化 学 科	75	20	11	44
	生 物 学 科	80	12	3	65
	(生物学専修分野)	(40)	(10)	-	(30)
	(高分子機能学専修分野)	(40)	(2)	(3)	(35)
	地球惑星科学科	60	5	5	50
獣医学部	共同獣医学課程	40	<u>35</u>	-	5

【変更後】

(単位：名)

学 部	学科・専攻・コース等	学科等の定員	学部別入試募集人員	フロンティア入試(総合型選抜)募集人員	総合入試入学者の移行人数
理 学 部	数 学 科	50	10	13	27
	物 理 学 科	35	<u>6</u>	<u>11</u>	18
	化 学 科	75	20	11	44
	生 物 学 科	80	12	3	65
	(生物学専修分野)	(40)	(10)	-	(30)
	(高分子機能学専修分野)	(40)	(2)	(3)	(35)
	地球惑星科学科	60	5	5	50
獣医学部	共同獣医学課程	40	<u>30</u>	<u>5</u>	5

※下線部分は変更箇所を示す。

● 令和9(2027)年度一般選抜における実施教科・科目等の変更について

令和9(2027)年度入学者選抜(一般選抜)から、個別学力検査等における「数学の出題範囲」及び「外国語の出題科目」について、以下のとおり、変更します。

令和9(2027)年度入学者選抜(一般選抜)個別学力検査等の教科・科目等

【前期日程】

◎印は必須科目、○印は選択科目を表す。

学部・系・学科等	出題教科・科目等	国語 注1	地理歴史			数学		理科				外国語	面接	合計	
			歴史総合・世界史探究	歴史総合・日本史探究	地理総合・地理探究	数	数	物理基礎・物理	化学基礎・化学	生物基礎・生物	地学基礎・地学	英			
						α	β								語
総合入試系	文系	出題科目	◎	○	○	○	○					◎		3	
		受験科目数	1	1							1				
	理学系	数学重点選抜群	出題科目				◎	○	○	○	○	◎		4	
			受験科目数				1		2		1				
	理学系	物理重点選抜群	出題科目				◎	◎	○	○	◎			4	
			受験科目数				1		2		1				
	理学系	化学重点選抜群	出題科目				◎	○	◎	○	◎			4	
			受験科目数				1		2		1				
	理学系	生物重点選抜群	出題科目				◎	○	◎	○	◎			4	
			受験科目数				1		2		1				
理学系	総合科学選抜群	出題科目				◎	○	○	○	◎			4		
		受験科目数				1		2		1					
学部別入試	文学部	出題科目	◎	○	○	○	○				◎			3	
		受験科目数	1	1							1				
	教育学部	出題科目	◎				◎				◎			3	
		受験科目数	1				1				1				
	法学部	出題科目	◎				◎				◎			3	
		受験科目数	1				1				1				
	経済学部	出題科目	◎				◎				◎			3	
		受験科目数	1				1				1				
	医学部保健学科	医学科	出題科目				◎	◎	○	○	◎	◎		5	
			受験科目数				1		2		1	1注2			
		保健学科	看護学専攻	出題科目				◎	○	○	◎	◎			4
				受験科目数				1		2		1			
			放射線技術専攻	出題科目				◎	◎	○	○	◎			4
				受験科目数				1		2		1			
			検査技術専攻	出題科目				◎	○	◎	○	◎			4
				受験科目数				1		2		1			
			理学療法専攻	出題科目				◎	○	○	○	◎			4
				受験科目数				1		2		1			
作業療法専攻	出題科目				◎	○	○	○	◎				4		
	受験科目数				1		2		1						
歯学部	出題科目					◎	○	○	○	◎	◎		5		
	受験科目数					1		2		1	1注2				
獣医学部	出題科目					◎	○	○	○	◎			4		
	受験科目数					1		2		1					
水産学部	出題科目					◎	○	○	○	◎			4		
	受験科目数					1		2		1					

注1 出題範囲等

○国語の出題範囲は、「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」及び「文学国語」とします。

○数学α(数学I、数学II、数学A、数学B、数学C)

数学A、数学B及び数学Cの出題範囲は、数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」とします。

なお、採点に当たっては、大学で諸科学を学ぶために必要な数学的能力を総合的に評価するために、①問題の内容を的確に把握したか、②正確な推論を行っているか、③基礎的な知識及び計算力を身につけているか、④適切な説明がなされているか、について留意します。

○数学β(数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学C)

数学A、数学B及び数学Cの出題範囲は、数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とします。

なお、採点に当たっては、大学で諸科学を学ぶために必要な数学的能力を総合的に評価するために、①問題の内容を的確に把握したか、②正確な推論を行っているか、③基礎的な知識及び計算力を身につけているか、④適切な説明がなされているか、について留意します。

○英語の出題範囲は、「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」及び「論理・表現Ⅲ」とします。

2 医学部医学科及び歯学部面接は、高等学校等の調査書又は成績証明書等を資料として参考にします。

※令和9(2027)年度入試以降、外国語において、ドイツ語、フランス語、中国語は出題しません。

【後期日程】

◎印は必須科目、○印は選択科目を表す。

学部・学科等		出題教科・科目等	小論文	理科				面接	合計	備考	
				数学	物理基礎・物理	化学基礎・化学	生物基礎・生物				地学基礎・地学
学部別入試	文学部	出題科目	◎						1	高等学校等で学ぶ知識を前提として、人文科学を学ぶ上で必要な読解力、発想力、論述力を見る（出題文に英文を含む。）。	
		受験科目数	1								
	教育学部	出題科目	◎						1	社会科学及び人文科学を将来学ぶ上で必要な論理的思考力（一定程度の知識、読解力を前提とする。）と論文構成力をみる。	
		受験科目数	1								
	法学部	出題科目	◎						1	大学において社会科学の教育を受けるにふさわしい適性をもつか否かをみる。	
		受験科目数	1								
	経済学部	出題科目	◎						1	社会科学を将来学ぶ上で必要な論理的思考力（一定程度の知識、読解力を前提とする。）と論文構成力をみる。	
		受験科目数	1								
	理学部	数学科	出題科目		◎	○	○	○	○	2	
			受験科目数	1		1					
		物理学科	出題科目		◎	◎				2	
			受験科目数	1		1					
		化学科	出題科目			◎	◎			2	
			受験科目数			2					
		生物学専修分野	出題科目			○	○	◎	○	2	
			受験科目数			2					
	高分子機能学専修分野	出題科目		○	○	○	○		2		
		受験科目数			2						
	地球惑星科学科	出題科目		○	○	○	○	○	2		
		受験科目数			2						
薬学部	出題科目			○	○	○		2			
	受験科目数			2							
工学部	応用理工系学科	出題科目		◎	○	○	○	2			
		受験科目数	1		1						
	情報エレクトロニクス学科	出題科目		◎	◎			2			
		受験科目数	1		1						
	機械知能工学科	出題科目		◎	◎			2			
		受験科目数	1		1						
環境社会工学科	出題科目		◎	○	○		2				
	受験科目数	1		1							
農学部	出題科目			○	○	○	○	2			
	受験科目数			2							
獣医学部	出題科目			○	○	○	◎	3	面接は、高等学校等の調査書又は成績証明書等を資料として参考にする。		
	受験科目数			2		1					
水産学部	出題科目			○	○	○	○	2			
	受験科目数			2							

注 出題範囲等

○数学β（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C）

数学A、数学B及び数学Cの出題範囲は、数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とします。

なお、採点にあたっては、大学で諸科学を学ぶために必要な数学的能力を総合的に評価するために、①問題の内容を的確に把握したか、②正確な推論を行っているか、③基礎的な知識及び計算力を身につけているか、④適切な説明がなされているか、について留意します。

● 令和9(2027)年度フロンティア入試における変更について

獣医学部では、令和9(2027)年度入学者選抜から、フロンティア入試【Type I】を実施します。基本方針は以下のとおりです。

【Type I】
獣医学部

趣旨・目的	<p>獣医学部では、動物の健康の保持増進、公衆衛生の向上、食の安全及び生命科学の発展に寄与する獣医師や研究者を養成しています。獣医学部で実施するフロンティア入試では、動物医科学の分野において、先端研究を国際的な場で推進できる人材を育成することを目指し、研究マインドが極めて高く、かつ総合的な学力が高い学生を選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>5名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜（後期日程）の募集人員に加え。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・強い探求心を持ち、将来動物医科学における研究を自ら推進する意思を持つ学生 ・獣医学を学ぶ基礎学力があり、研究に必要な論理的な思考力とコミュニケーション能力を持つ学生 ・国際的な就学・研究活動に積極的に参加する意思を持つ学生
出願資格・要件	<p>令和9(2027)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を令和9(2027)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和8(2026)年4月から令和9(2027)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8(2026)年4月から令和9(2027)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうち、2つを履修している者 (理数科等にあつては、「理数物理」、「理数化学」及び「理数生物」のうち、2つを履修している者) ※ 該当科目を学校設定科目で代替している場合は、その代替科目を履修している者を含みます。 ② 合格した場合、入学を確約できる者

獣医学部

<p>選 抜 方 法</p>	<p>調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録、課題論文、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>1. 第1次選考 調査書、コンピテンシー評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行います。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。 ・課題論文：論理性、読解力、思考力、判断力、科学的知識等を問う。 ・面 接：出願書類を参考として、意欲、目的意識、実行力、適性等を問う。</p> <p>ただし、最終合格者の判定にあたっては、大学入学共通テストの結果を利用し、令和9(2027)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、480点程度に達している者を最終合格者の対象として判定を行います(※下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照)。</p>										
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 令和9(2027)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数 学：「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 ・理 科：「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 ・外国語：「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの成績は、最終合格者とするための判定にのみ用います(上記の「選抜方法」を参照)。</p> <table border="1" data-bbox="450 1144 1121 1263"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200 点</td> <td>200 点</td> <td>200 点</td> <td>600 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 外国語(英語)の配点にはリスニングの成績を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算して利用します。</p> <p>※※ 大学入学共通テスト本試験の平均点が過去の水準と比べて大幅に下がった科目について、得点調整を行った場合には、調整後の得点を利用します。</p>	教科名	数学	理科	外国語	合計	点 数	200 点	200 点	200 点	600 点
教科名	数学	理科	外国語	合計							
点 数	200 点	200 点	200 点	600 点							

● 令和9（2027）年度私費外国人留学生入試における変更について

令和9（2027）年度入学者選抜（私費外国人留学生入試）から、文学部の「第2次選考の方法」及び医学部保健学科の「日本留学試験の基準点」を、以下のとおり、変更します。

〈文学部〉第2次選考の方法の変更

令和8（2026）年度入試（現行）	令和9（2027）年度入試（変更後）
<p>第1次選考に合格した者に対して、<u>小論文</u>を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>小論文：人文科学を学ぶ上で必要な知識・技能及び発想力・思考力・判断力・表現力等を問う。</u> ・<u>面接：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を問う。</u> ・<u>英語：「TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績」の提出を課す。</u> 	<p>第1次選考に合格した者に対して、<u>課題論文</u>を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>課題論文：読解力、論理的思考力、問題発見能力、表現力等を問う。</u> ・<u>面接：人間や人間の社会・文化・歴史に対する知的関心の度合い、学ぶことに対する目的意識・意欲、表現力等を問う。</u> ・<u>英語：「TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績」の提出を課す。</u>

※下線部分に変更箇所を示す。

〈医学部保健学科〉日本留学試験の基準点の変更

令和8（2026）年度入試（現行）	令和9（2027）年度入試（変更後）
<p>「日本語」の得点（記述を含む。）が <u>270 点以上</u>、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が <u>265 点以上</u></p>	<p>「日本語」の得点（記述を含む。）が <u>340 点以上</u>、 「基礎科目（理科と数学）」の得点が <u>300 点以上</u></p>

※下線部分に変更箇所を示す。

入学者選抜に関する照会先

北海道大学学務部入試課

〒060-0817 北海道札幌市北区北17条西8丁目
電話番号 (011) 706-7484

照会は、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

北海道大学ウェブサイト <https://www.hokudai.ac.jp>



